令和7年度

管路移設事業

正力(石道)地区配水管移設工事

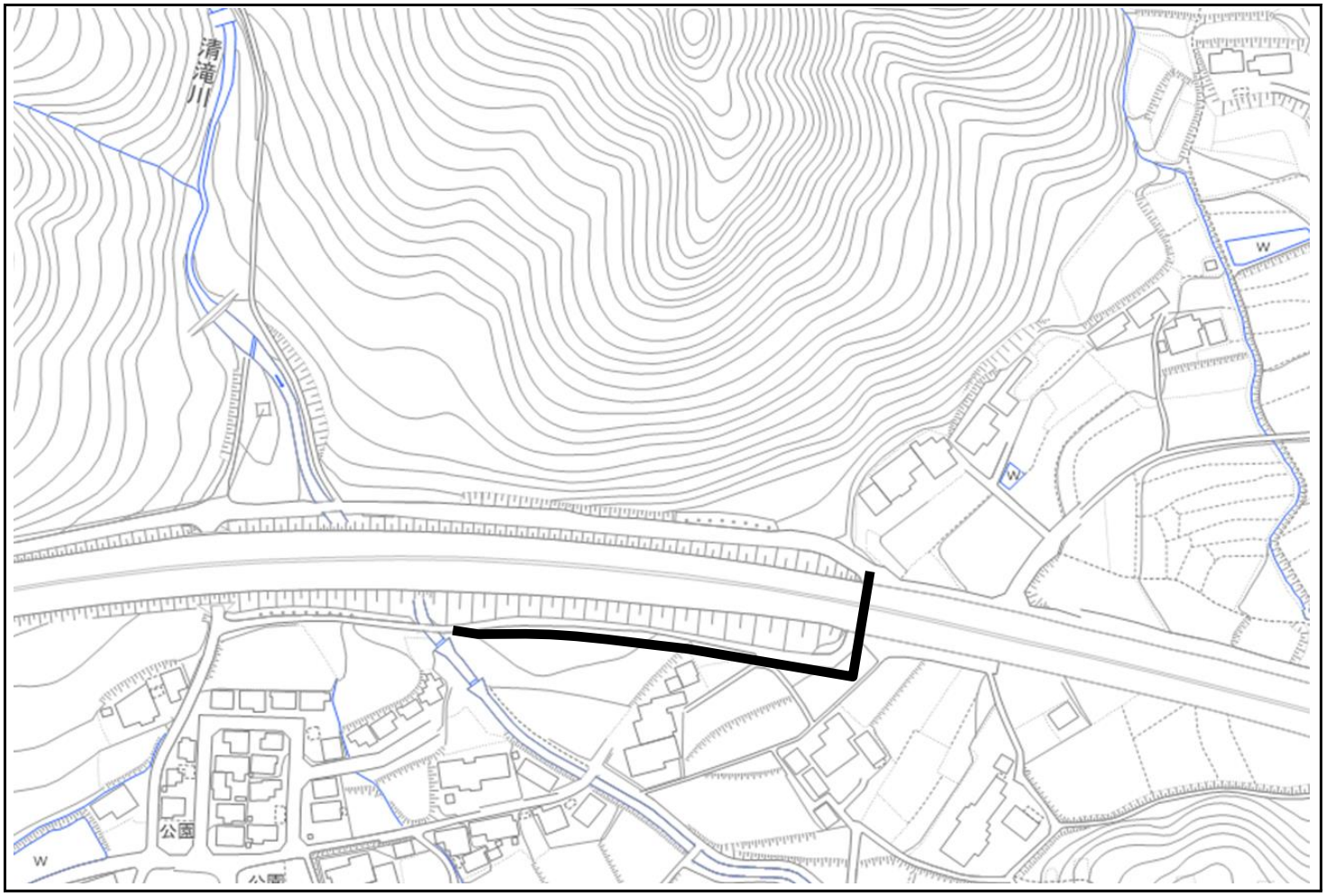
仕様書

工 事 場 所　東広島市八本松町正力

広島県水道広域連合企業団　東広島事務所

令和7年度 管路移設事業　正力(石道)地区配水管移設工事　位置図

詳細図



特　記　仕　様　書

（正力（石道）地区配水管移設工事）

第1章　総則

1.　適用

2.　前払金

3.　現場代理人の兼務

4.　履行報告

5.　官公庁等への手続き等

6.　工事中情報共有システム（受注者希望型）

7.　熱中症対策に資する現場管理費の補正

8.　主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について

9.　法定外の労災保険の付保

10.　週休２日適用工事等

11.　建設副産物の取り扱いについて

12.　配管従事者の条件等

第2章　工事材料

1.　使用材料

第3章　施工条件

1.　工程

(1)　関連する別途工事

2.　安全対策

(1)　交通誘導警備員・警戒船・保安要員

3.　盛土・埋戻土

(1)　購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

(2)　購入土（搬入）（新材料）

4.　建設副産物

(1)　建設発生土（搬出）　（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地

(2)　コンクリート殻（無筋）（搬出）

(3)　アスファルト殻（搬出）

(4)　建設汚泥（搬出）

5.　その他

(1)　部分使用

(2)　工事中の安全確保

(3)　施工時期及び施工時間の変更

(4)　水圧試験

(5)　工事の施工について【配水管】

(6)　水道技術管理補助者検査について

第4章　施工管理

1.　出来形管理

(1)　出来形管理報告

2.　品質管理

(1)　品質管理報告

第5章　その他

1.　工事関係書類

2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 提出書類

特　記　仕　様　書

第1章　総則

1.　適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和７年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

(1) 水道編については広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき施工管理するものとする。

(2) 「広島県」とあるのは「広島県水道広域連合企業団東広島事務所」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）

(3) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。

(4) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。

(5) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。

(6) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。

(7) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。

(8) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。

(9) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。

(10) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。

(11) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。

(12) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。

(13) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(14) その他

編	章	節	条	見　出　し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。

3	1	2	5	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	6	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2.　前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあっては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

・建設工事請負代金前金払実施要領
・建設工事請負代金中間前金払実施要領
・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3.　現場代理人の兼務

１　現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

２　発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。

３　発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。

⑴ 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
⑵ 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第６号)第１条第１項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
⑶ 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
⑷ 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
⑸ 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
⑹ その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき

４　重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあっては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあっては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4.　履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月７日までに提出すること。

5.　官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

6.　工事中情報共有システム（受注者希望型）

（１）本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
（２）工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
（３）本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
　　広島県工事中情報共有システム（一般社団法人　広島県土木協会）
　　http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html
（４）工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
（５）利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。

（６）運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。
この場合においては、次のとおりとする。
１）「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
２）「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
３）「4.検査」は適用しない。
４）検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
５）受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

7.　熱中症対策に資する現場管理費の補正
（１）　本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
（２）　工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
（３）　真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数　(WBGT) を対象とする。
（４）　気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
（５）　受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
（６）　受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
（７）　積算方法は次のとおりとする。
１）補正方法
ア　受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
イ　真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ　補正値（%）＝真夏日率×1.2
２）補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
（８）　受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
（９）　検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

8.　主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
広島県水道広域連合企業団東広島事務所発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

9.　法定外の労災保険の付保
１　本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
２　受注者は、建設工事請負契約約款第４７条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
３　法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協

同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

10.　週休２日適用工事等

本工事は、週休２日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休２日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休２日適用工事等の実施について」に掲載している。

11.　建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に　報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

５　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m3以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4) 建設発生土の搬出量
(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

12.　配管従事者の条件等

1　水道配水用ポリエチレン管の配管従事者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（以下「POLITEC」という。）による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」を有する者とし、POLITECによる「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」の写しを提出すること。

第2章　工事材料

1.　使用材料

(1)一般土木資材及び配管材料等の使用材料の有効年月は下表のとおりとし監督職員の承認及び材料確認を受けたものを使用すること。なお、滑剤及び切管用補修剤についても提出すること。

種別	材料名	有効年月	備考
一般土木資材	プレキャスト製品	製造１年未満	
配管材料	ポリエチレン管	同上	
	塩化ビニル管	同上	

	弁・栓類	同上	
	接合材	同上	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ･ﾊﾟｯｷﾝ
	管付属品	同上	ﾎﾟﾘｽﾘｰﾌﾞ・ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ・管明示ﾃｰﾌﾟ
	ボックス類	同上	

※ 管明示テープについては、当該年度または、当該施工年度とし、統一して使用すること。

なお、上記により難い場合に、（公社）日本水道協会の検査合格後3年以内で保管状況の良好な材料であれば、監督職員の承認及び確認を受けて使用できるものとする。

(2) φ400以下の仕切弁は、ソフトシール仕切弁とし、φ450以上の仕切弁については、軽トルク・内面粉体塗装のバタフライ弁とする。

(3) 消火栓は、FCD・内外面粉体塗装・軽トルク・グランドレス・口金ステンレス製とし、キーキャップの高さは道路天より11～20cm下がりとなるようにフランジ短管等により調整すること。

(4) 補修弁は、FCD・内外面粉体塗装・RF-GF形・ボール式・右開・面間寸法を100mm又は150mmとする。

(5) 仕切弁・消火栓・空気弁・空気弁付消火栓のボックスについては、広島県水道広域連合企業団東広島事務所認定の「東広島市型」とし、型式は広島県水道広域連合企業団東広島事務所に問い合わせること。

調整リングの材質については、レジンコンクリート製（日水協検査品）を標準としているが、樹脂製又は鋳鉄製によるものの使用についても承諾する。

(6) フランジ継手工は、緩み防止のため、ボルト、ナットにワッシャ（平座金）を取り付けること。

なお、フランジ継手材の材質については、以下のとおりとするが、原則RF-GF形とする。

・フランジ用パッキン(RF-RF)は、凸部付きパッキン(日水協検査品)とする。

・フランジ用パッキン(RF-GF)は、GF形ガスケット1号(JIS G 5527)とする。

・フランジ用ボルト、ナット及びワッシャは、SUS製とする。なお、ボルト又はナットのねじ部に焼き付き防止処理を施したものを使用しなければならない。

(7) 仕切弁は原則、右回り開とするが黒瀬町内に設置する仕切弁についてのみ左回り開とする。

(8) ポリエチレンスリーブについては、本工事では日本水道協会認定品で設計しており、実際の使用材料がこれによらない場合は事前に監督職員と協議を行うこと。

第3章　施工条件

1.　工程

(1) 関連する別途工事

工事名	山陽自動車道八本松スマートインターチェンジ工事
影響箇所	全区間
他工事の内容	道路改良
時期	令和5年9月～令和9年3月

2.　安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員　・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

3.　盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、　94m3(ほぐし)　の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

(2) 購入土(搬入)(真砂土)
本工事では、　63m3(ほぐし)　の真砂土購入を見込んでいる。

4.　建設副産物
(1) 建設発生土(搬出)　(建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))
当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。
ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。
当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離
(名称)　　カワモトリサイクルセンター
(所在地)　　東広島市志和町内字塚土山10001
(運搬距離)　　7.0ｋｍ
(2) コンクリート殻（無筋）(搬出)
当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。
搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。
また、運搬距離は　7.5ｋｍ　を見込んでいる。
(3) アスファルト殻(搬出)
当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。
搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。
また、運搬距離は　14.5ｋｍ　を見込んでいる。
(4) 建設汚泥(搬出)
・舗装の切断作業時に発生する排水（汚泥）は、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、適正に処理しなければならない。
・舗装の切断作業時に発生する排水　0.1m3　は、建設汚泥として、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。なお、搬出先は、運搬費と受入費の合計が最も安価になる施設を見込んでおり、設計変更の対象としない。
また、運搬距離は　14.5ｋｍ　を見込んでいる。
・受注者は、舗装の切断作業時に発生した排水の委託処理に関する契約書の写しを提出すること。また、工事完成後、速やかに本工事の工事名を記載して交付したマニュフェストの写しを監督員に提出すること。ただし、アスファルトコア採取の排水については、受注者において適正に管理するものとし、提出は求めない。
・実施数量は、次の計算式又はマニュフェストの実績の少ない方で契約変更するものとする。
計算式 排水量V=0.023×ｔ×Ｌ　（ｔ：舗装厚（m）、Ｌ：切断延長（m））
※舗装版の種類は、アスファルト及びコンクリートを問わない。
なお、適正な処理の実施に際して、排水を脱水処理することができる場合等は、協議の上、当該排水の運搬処理費の削除等について契約変更できるものとする。

5.　その他
(1) 部分使用
本工事においては、通水試験(水圧試験)及び水道技術管理補助者の検査に合格後、部分的に使用したいので使用できる状態とすること。
(2) 工事中の安全確保
地下埋設物等の調査結果、必要であれば監督職員と協議の上、試掘を行い、地下埋設物の位置等

を確認すること。試掘調査の結果、地下埋設物件等が支障となる場合は、対応方法について監督職員と協議すること。

(3) 施工時期及び施工時間の変更

休日・夜間作業届については、FAX・ﾒｰﾙ・工程会議等で、監督職員・請負者双方が、「作業日及び作業時間」「作業場所」「作業理由」「作業内容」について把握していれば、改めて提出しなくてよいものとする。

(4) 水圧試験

本工事において、監督職員が指示する期日までに以下の通水試験（水圧試験）を行い合格すること。

・水道配水用ポリエチレン管

管路の水圧を0.75MPaに上昇させ、5分間放置する。

5分間放置後、水圧を0.75MPaまで再加圧する。

再加圧後、すぐに水圧を0.50MPaまで減圧し、そのまま放置する。

放置してから、24時間後の水圧が0.30MPa以上であること（PEPの場合）

(5) 工事の施工について【配水管】

①工事着手前に近隣住民に工事の通知を行うこと。また、施工にあたっては道路使用の許可条件を遵守し、工事看板等の安全施設を設置すること。

②配水管と他の構造物との離隔は、布設の管種・口径に関わらず、管外面から地下埋設物外面間の離隔を交差・並列ともに、離隔を30ｃｍ以上確保することとし、離隔を30ｃｍ以上確保できない場合には、監督職員と協議すること。

③施工時に現場と設計に相違があることが判明した場合は、監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。また、設計変更が生じる場合は、監督職員と協議すること。

④床付面に岩石、コンクリート塊等の支障物が出た場合は床付面より10ｃｍ以上取り除き、砂等に置き換えること。

⑤仮復旧は管布設後、当日中に施工すること。

⑥現場発生品は清掃及び切管部及び損傷部の補修をした後、監督職員の指示する場所に納品すること。

⑦管埋設シートは、極力切断せずに埋設すること。やむを得ず切断した場合は、1m以上重ね合わせること。

⑧ポリエチレンスリーブは土中でのダクタイル鋳鉄管の腐食に対するものであるため、接続部については継手部の凹凸等になじむようにたるませて確実に重ね合わせること。

(6) 水道技術管理補助者検査について

①給水管分岐替工等で、管路の部分使用（配水開始）をする場合、原則として事前に通水試験（水圧試験）及び水道技術管理補助者検査に合格すること。

②設計図書以外の給水分岐工事に着手する際は、原則として事前に通水試験（水圧試験）及び水道技術管理補助者検査に合格すること。

③工事が完成した時は、水道技術管理補助者による検査を受検すること。

第4章　施工管理

1.　出来形管理

(1) 出来形管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、出来形管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表を提出すること。

2.　品質管理

(1) 品質管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。

第5章　その他

1.　工事関係書類

⑴ 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。

⑵ 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和７年８月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、1部とする。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 提出書類

(1)第1編 1-1-1-2 第15～21項については、工事打合せ簿で行うものとする。

(2)工事日報は広島県水道広域連合企業団東広島事務所仕様とし、週ごとに施工した部分を翌週に提出すること。
工事日報の提出にあたっては、施工部分の継手チェックシートを添付すること。
なお、工事日報及び継手チェックシートには任意のNoを設け相互にリンクさせること。

(3)最初の測点で撮影した土工及び管布設工の写真を仮工事写真として施工後、速やかに提出し、監督職員の確認を受けること。

(4)納品書（写し）又は出荷証明書（原本）は集計表を添付して提出すること。

(5)広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づき、出来形管理並びに品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表、品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。また、横断図には占用位置として、官民境界又は構造物からの離隔を記入すること。

(6)竣工図は工事日報とあわせて、順次作成を行い現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、横断図は測点ごとに作成し、延長が50m未満の場合は、監督職員が指示する箇所において作成すること。

(7)工事写真は広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づいて写真管理を行い、現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、土工関連写真と本管布設位置及び管布設関連写真は分冊として提出すること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
配水管布設工事		式		1	レベル1
配水管布設工 PEP(EF)φ150		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		12	レベル4
舗装版破砕	舗装厚 10cm以下	m2		4	レベル4
管路掘削	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	式		1	レベル4
真砂詰工	B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 購入土	式		1	レベル4
下層路盤工	仕上厚 15cm,施工幅 1.8m未満 再生切込砕石	m2		4	レベル4
上層路盤工	仕上厚 17cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2		4	レベル4
仮復旧	t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	式		1	レベル4
殻運搬処理	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 As(密度2.35t/m3)	m3		0.2	レベル4
残土処理工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
伏越工		式		1	レベル3
伏越工		式		1	レベル4
配水管布設工 PEP(EF)φ150		式		1	レベル3
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	EF受口付直管 片受ﾀｲﾌﾟ φ150×5.0M	本		41	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ φ150×5.0M	本		5	レベル4
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手	EF22 1/2°ﾍﾞﾝﾄﾞ 片受ﾀｲﾌﾟ φ150	個		1	レベル4
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手	EFﾁｰｽﾞ 片受ﾀｲﾌﾟ φ150×75	個		1	レベル4
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手	EF45°ﾍﾞﾝﾄﾞ 両受ﾀｲﾌﾟ φ150	個		6	レベル4
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手	EF22 1/2°ﾍﾞﾝﾄﾞ 両受ﾀｲﾌﾟ φ150	個		1	レベル4
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手	EF11 1/4°ﾍﾞﾝﾄﾞ 両受ﾀｲﾌﾟ φ150	個		1	レベル4
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手	EFｿｹｯﾄ φ150	個		1	レベル4
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ	φ150 PEP×鋳鉄管　ｲﾝﾅｰｺｱ有り	個		1	レベル4
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ	φ150 PEP×PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ有り	個		1	レベル4
管明示テープ	巾5cm×20m　t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	巻		11.6	レベル4
ポリエチレン管据付工	呼び径　１５０mm	m		231.6	レベル4
ポリエチレン管（融着接合）継手工	φ150	口		61	レベル4
ポリエチレン管切断	呼び径　１５０mm	口		9	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	呼び径 150mm	口		3	レベル4
鋳鉄継手工（メカニカル形）	φ150 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等	口		1	レベル4
メカニカル継手工（取外し）	呼び径150mm 特殊押輪	口		1	レベル4
消火栓設置工	150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	箇所		1	レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工	φ150【材工共】	m		3	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ	被覆外径φ4.4mm【材工共】	m		231.6	レベル4
管埋設ｼｰﾄ工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		231.1	レベル4
排水管設置工 HIVPφ75		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		3	レベル4
舗装版破砕	舗装厚 10cm以下	m2		1	レベル4
管路掘削	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	式		1	レベル4
真砂詰工	B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 購入土	式		1	レベル4
下層路盤工	仕上厚 15cm,施工幅 1.8m未満 再生切込砕石	m2		1	レベル4
上層路盤工	仕上厚 17cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2		1	レベル4
仮復旧	t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	式		1	レベル4
殻運搬処理	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 As(密度2.35t/m3)	m3		0.1	レベル4
残土処理工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
排水管設置工 HIVPφ75		式		1	レベル3
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	HIVP-TS φ75	m		4.1	レベル4
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手	90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手　φ75	個		7	レベル4
ﾒｶﾆｶﾙﾚﾃﾞｭｰｻ	φ150×φ75 PEP×塩ビ　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	個		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手	EFｿｹｯﾄ φ75	個		1	レベル4
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ	φ75 PEP×塩ビ　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	個		1	レベル4
管明示テープ	巾5cm×20m　t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	巻		0.3	レベル4
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径　　７５mm	m		4.1	レベル4
硬質塩化ビニル管継手工	呼び径　　７５mm ＴＳ継手	口		12	レベル4
硬質塩化ビニル管切断	呼び径　７５mm	口		7	レベル4
ポリエチレン管据付工	呼び径　　７５mm	m		0.4	レベル4
ポリエチレン管（融着接合）継手工	φ75	口		2	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	呼び径 150mm	口		1	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	呼び径 75mm	口		1	レベル4
鋳鉄継手工（メカニカル形）	φ50-φ100 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等	口		2	レベル4
仕切弁設置工	75-PE両挿-0.8 東広島市型	箇所		1	レベル4
ｺﾝｸﾘｰﾄ等取り壊し復旧工		箇所		2	レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工	φ75【材工共】	m		2	レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工	φ150【材工共】	m		1	レベル4
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ	被覆外径φ4.4mm【材工共】	m		5.3	レベル4
管埋設ｼｰﾄ工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		3.5	レベル4
撤去・閉栓工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		59	レベル4
舗装版破砕	舗装厚 10cm以下	m2		17	レベル4
管路掘削	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 購入土	式		1	レベル4
下層路盤工	仕上厚 15cm,施工幅 1.8m未満 再生切込砕石	m2		8	レベル4
上層路盤工	仕上厚 17cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2		8	レベル4
路盤工	仕上厚 13cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2		10	レベル4
仮復旧	t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	式		1	レベル4
殻運搬処理	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 As(密度2.35t/m3)	m3		1	レベル4
残土処理工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		33	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	As4cm（表層：再生密粒13 t=4cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ) As(2.35)	m2		10	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	As4cm（表層：再生密粒13 t=4cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ) As(2.35)	m2		3	レベル4
撤去・閉栓工		式		1	レベル3
管帽 K形	呼び径　150 FCD製･特殊押輪付	セット		1	レベル4
フランジ蓋	φ150	個		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ﾒｶﾆｶﾙｷｬｯﾌﾟ	φ150 PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	個		4	レベル4
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手	ﾊﾞﾙﾌﾞ用ｿｹｯﾄ HITS継手 φ50	個		3	レベル4
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手	ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ75	個		1	レベル4
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手	ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ50	個		3	レベル4
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手	90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手 φ50	個		3	レベル4
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	HIVP-TS φ75	m		0.5	レベル4
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	HIVP-TS φ50	m		4.5	レベル4
給水・配水分止水栓等材料	分水栓用閉栓ｷｬｯﾌﾟ φ25	個		2	レベル4
メカニカル継手工	据付工 呼び径150㎜ 特殊押輪	口		1	レベル4
ﾌﾗﾝｼﾞ継手取外し	7.5K φ150	口		1	レベル4
ﾌﾗﾝｼﾞ継手工	7.5K φ150 SUS304,RF形	口		1	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	呼び径 150㎜	口		4	レベル4
小口径管ねじ込み接合	呼び径 50㎜	口		3	レベル4
小口径管ねじ込み接合	呼び径 25㎜	口		2	レベル4
硬質塩化ビニル管継手工	呼び径　７５㎜ ＴＳ継手	口		1	レベル4
硬質塩化ビニル管継手工	呼び径　５０㎜ ＴＳ継手	口		12	レベル4
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径　７５㎜	m		0.5	レベル4
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径　５０㎜	m		4.5	レベル4

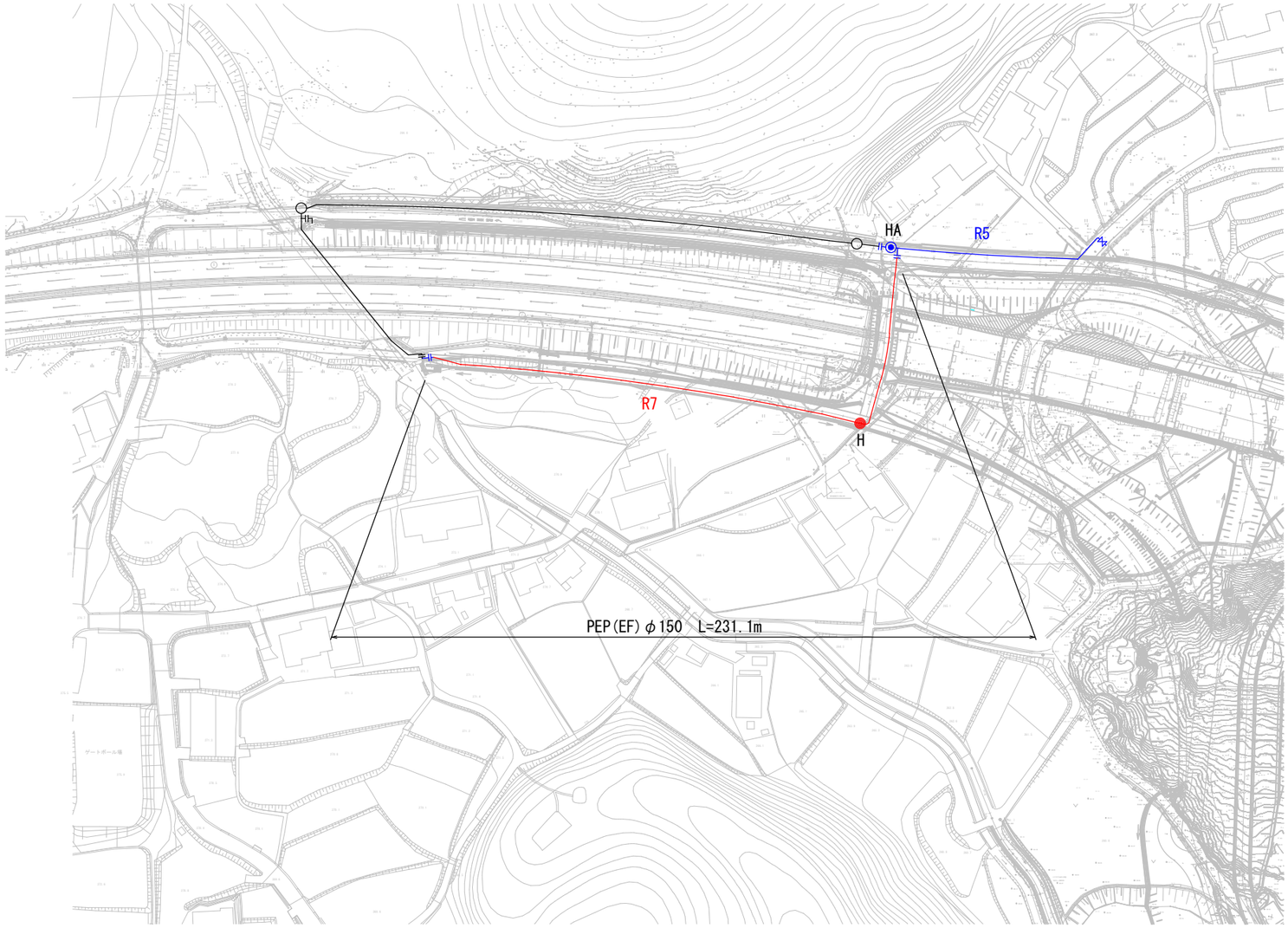
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
硬質塩化ビニル管切断	呼び径　７５mm	口		1	レベル4
硬質塩化ビニル管切断	呼び径　５０mm	口		6	レベル4
撤去ポリエチレン管吊上げ積込み	呼び径　150㎜	m		74.6	レベル4
撤去ポリエチレン管切断	呼び径　150㎜	口		25	レベル4
廃プラスチック処理工		m3		2	レベル4
撤去鋼管吊上げ積込み（人力施工）	管径：φ１５０㎜	m		1	レベル4
撤去鋳鉄管切断	エンジンカッター使用 呼び径：φ１５０mm	口		2	レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工	φ150【材工共】	m		8	レベル4
空気弁・ボックス撤去工		箇所		2	レベル4
仕切弁BOX撤去工		箇所		2	レベル4
殻運搬処理	ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 Co	m3		0.3	レベル4
モルタル充填工		m3		4.1	レベル4
土のう撤去工		袋		44	レベル4
残土処理工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
舗装版切断排水		式		1	レベル2
舗装版切断排水		式		1	レベル3
汚泥吸排車		式		1	レベル4
直接工事費					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
通水試験		式		1	レベル4
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格計＊＊					
＊＊消費税相当額計＊＊					
＊＊請負工事費計＊＊					

位　置　図　S=1:1,000



工　事　内　容				
名　称	口　径	管　種	延　長	備　考
新設管	150mm	PEP(EF)	231.1m	

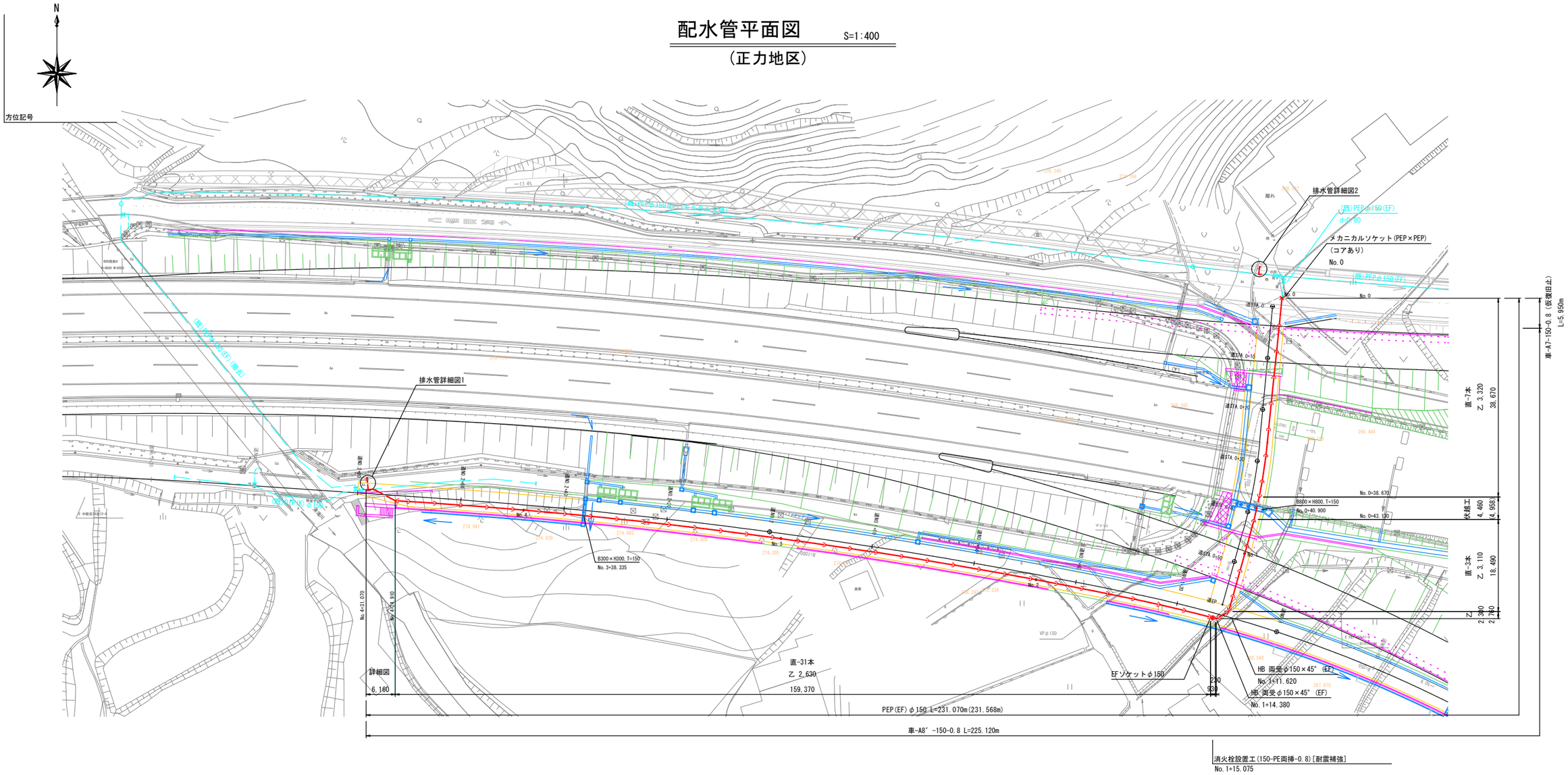
凡　例			
記　号	名　称	記　号	名　称
—　—	φ50	———	新設管
—<->—	φ75	—◀—	片落管
—·—	φ100	—‖—	仕切弁(既設・詳細図)
———	φ150	—⋈—	仕切弁(新設)
		—●—	消火栓
		—○—	空気弁
		—◉—	空気弁付消火栓

縮小率50%

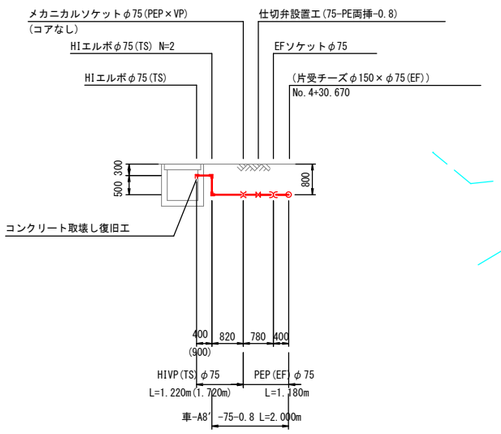
図面番号	No.1	縮尺	図　示
工　種	令和7年度　管路移設事業 正力(石道)地区配水管移設工事		
種　別	位　置　図		
工事箇所	東広島市八本松町正力		
広島県水道広域連合企業団　東広島事務所			

配水管平面図 S=1:400

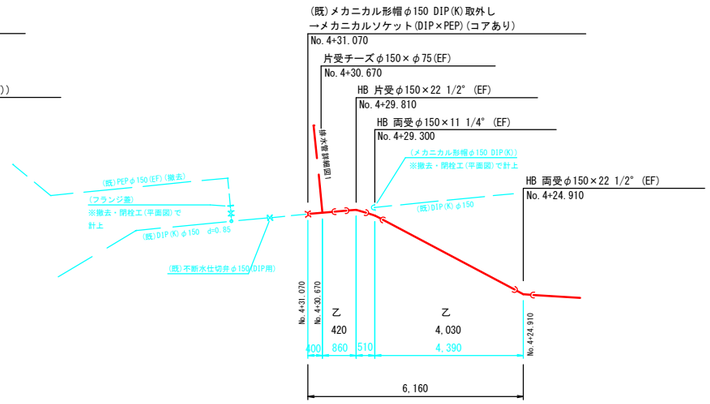
（正力地区）



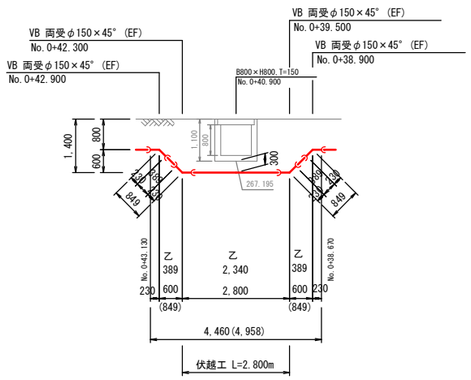
排水管詳細図1 S=1:80



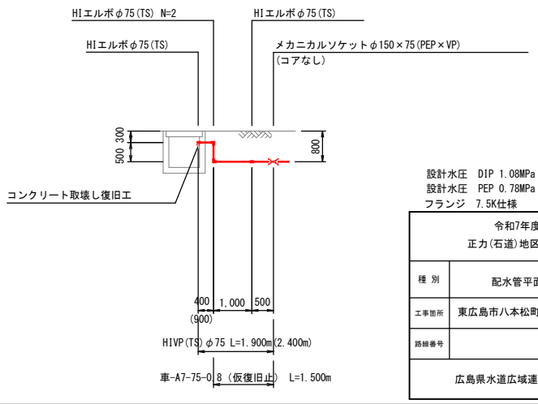
詳細図 S=1:80



伏越工 S=1:80



排水管詳細図2 S=1:80



設計水圧 DIP 1.08MPa
設計水圧 PEP 0.78MPa
フランジ 7.5K仕様

令和7年度 管路移設事業 正力(石道)地区配水管移設工事			
種 別	配水管平面図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市八本松町正力	図番	NO. 2
路線番号			計
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

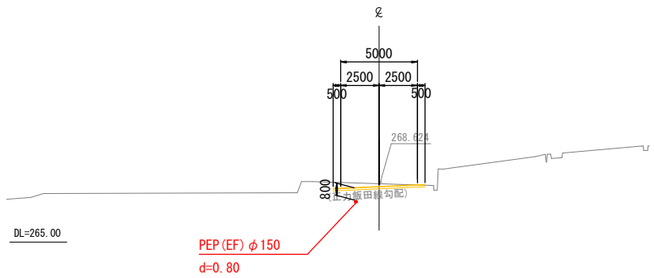
横断図 S=1:200

（正力地区）

No. 0+2. 0

（道STA. 0付近）

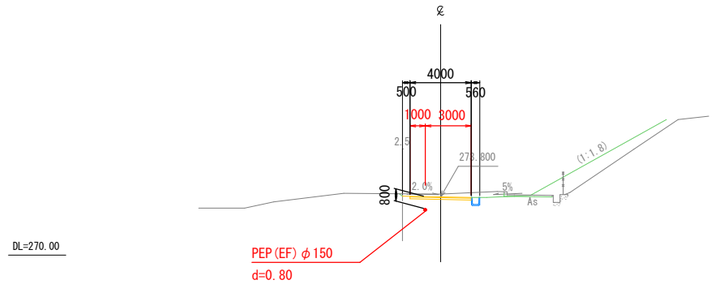
GH=268. 80
PH=268. 624



No. 3+2. 0

（道NO. 2付近）

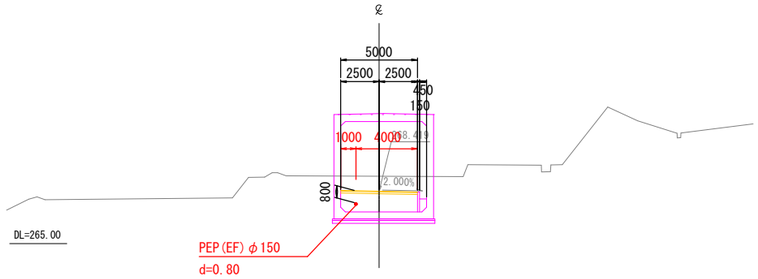
GH=273. 98
PH=273. 800



No. 1+2. 0

（道STA. 0+50付近）

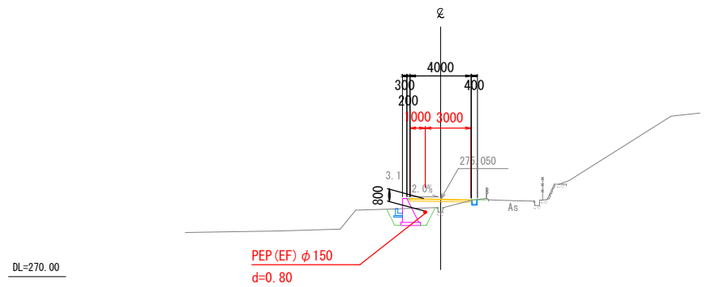
GH=269. 40
PH=268. 419



No. 3+42. 0

（道NO. 2+40付近）

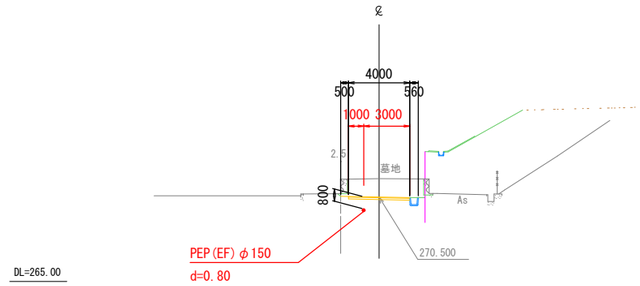
GH=274. 21
PH=275. 050



No. 1+42. 0

（道NO. 1+40付近）

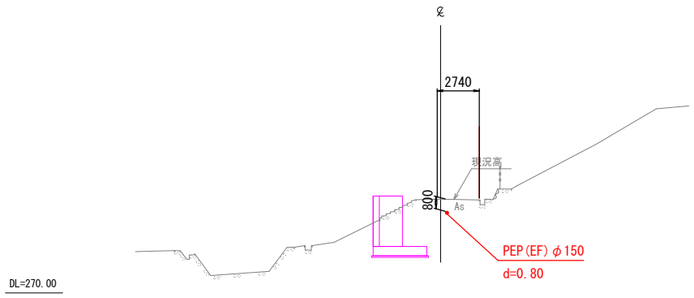
GH=271. 70
PH=270. 500



No. 4+31. 070

（道NO. 2+80付近）

GH=276. 11
PH=276. 200



令和7年度　管路移設事業 正力(石道)地区配水管移設工事			
種 別	横断図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市八本松町正力	図番	NO. 3
路線番号			計
広島県水道広域連合企業団　東広島事務所			

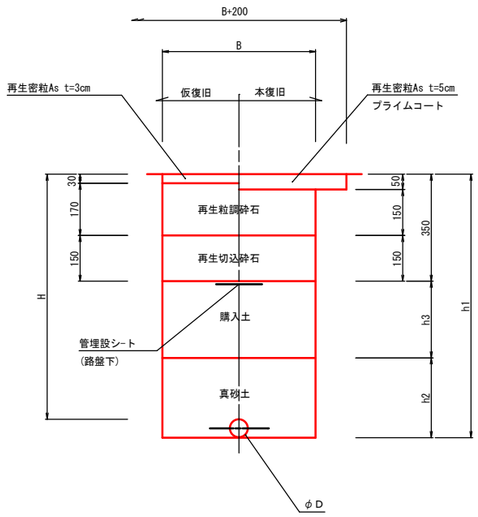
床掘標準断面図

S=1:10

（正力地区）

車-A7-D-H

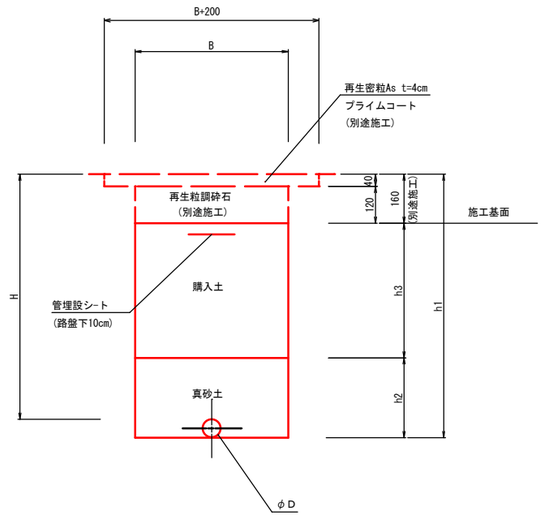
舗装構成　表　　層　再生密粒度アスコン　t=5cm
上層路盤　再生粒調砕石(RM-30)　t=15cm
下層路盤　再生切込砕石(RC-40)　t=15cm
仮 復 旧　再生密粒度アスコン　t=3cm



記　　号	D	H	h1	h2	h3	備　考
車-A7-75-0.8	75	800	890	290	250	
車-A7-150-0.8	150	800	980	380	250	

車-A8′-D-H
※路床のみ(舗装は別途施工)

舗装構成　表　　層　再生密粒度アスコン　t=4cm(別途施工)
路　　盤　再生粒調砕石(RM-30)　t=12cm(別途施工)



記　　号	D	H	h1	h2	h3	備　考
車-A8′-75-0.8	75	800	890	290	440	路床のみ
車-A8′-150-0.8	150	800	980	380	440	路床のみ

令和7年度　管路移設事業
正力(石道)地区配水管移設工事

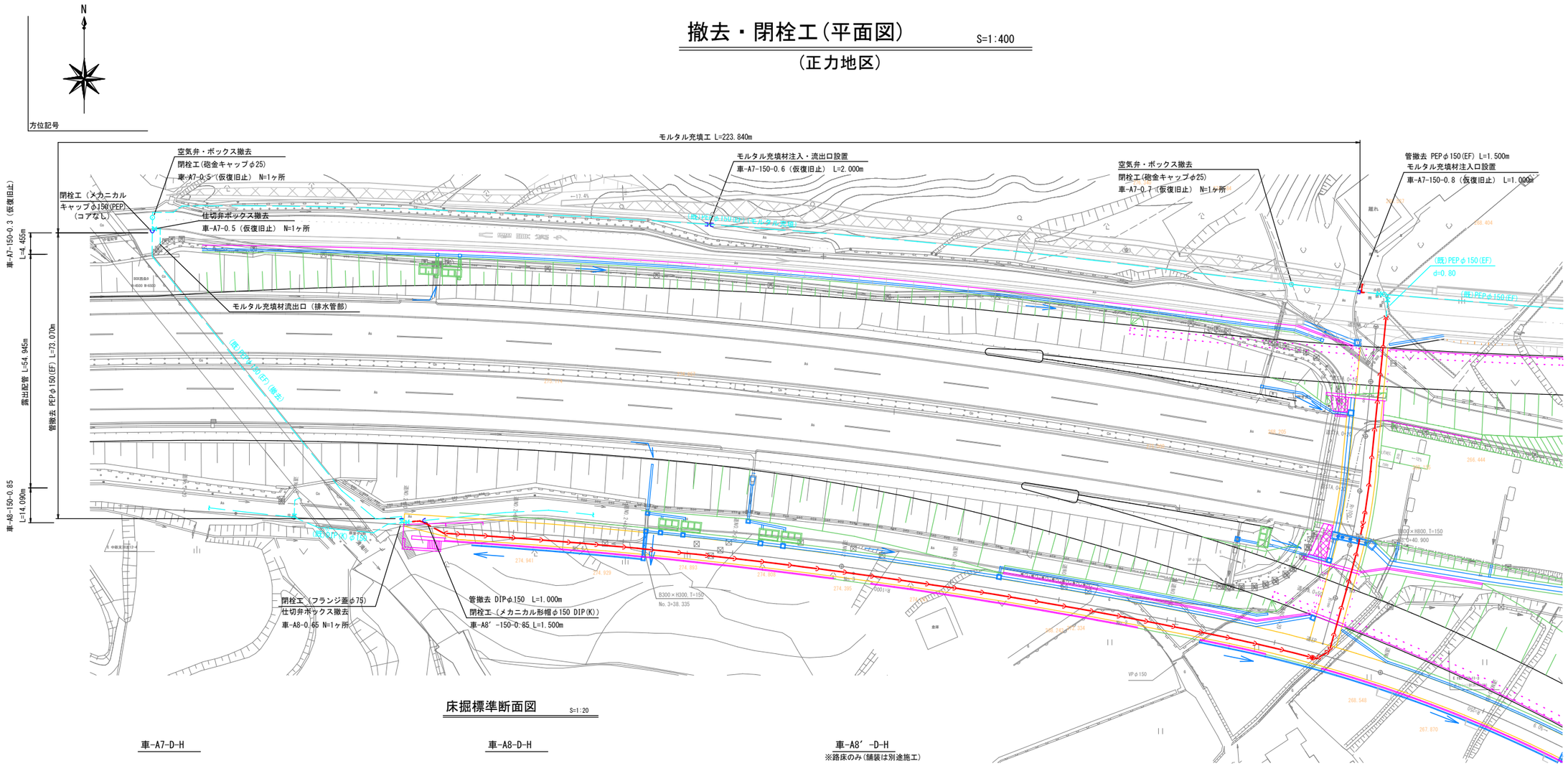
種 別	床掘標準断面図	縮尺	図　示
工事箇所	東広島市八本松町正力	図番	NO. 4 計
路線番号			

広島県水道広域連合企業団　東広島事務所

撤去・閉栓工(平面図)

S=1:400

(正力地区)



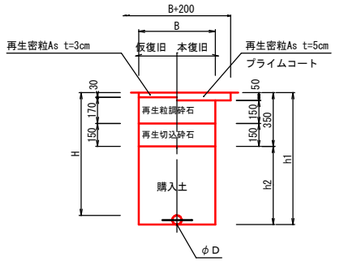
床掘標準断面図

S=1:20

車-A7-D-H

舗装構成

表　　層	再生密粒度アスコン	t=5cm
上層路盤	再生粒調砕石(RM-30)	t=15cm
下層路盤	再生切込砕石(RC-40)	t=15cm
仮 復 旧	再生密粒度アスコン	t=3cm



記　号	D	H	h1	h2	備　考
車-A7-150-0.3	150	300	480	130	
車-A7-150-0.6	150	600	780	430	
車-A7-150-0.8	150	800	980	630	

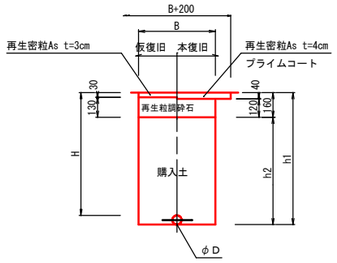
(ボックス撤去)

記　号	D	H	h1	h2	備　考
車-A7-0.5			500	150	
車-A7-0.7			700	350	

車-A8-D-H

舗装構成

表　　層	再生密粒度アスコン	t=4cm
路　　盤	再生粒調砕石(RM-30)	t=12cm
仮 復 旧	再生密粒度アスコン	t=3cm



記　号	D	H	h1	h2	備　考
車-A8-150-0.85	150	850	1030	870	

(ボックス撤去)

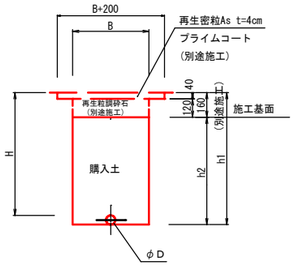
記　号	D	H	h1	h2	備　考
車-A8-0.65			650	490	

車-A8′-D-H

※路床のみ(舗装は別途施工)

舗装構成

表　　層	再生密度アスコン	t=4cm(別途施工)
路　　盤	再生粒調砕石(RM-30)	t=12cm(別途施工)



記　号	D	H	h1	h2	備　考
車-A8′-150-0.85	150	850	1020	860	

設計水圧　DIP 1.08MPa
設計水圧　PEP 0.78MPa
フランジ　7.5K仕様

令和7年度　管路移設事業 正力(石道)地区配水管移設工事			
種 別	撤去・閉栓工(平面図)	縮尺	図　示
工事箇所	東広島市八本松町正力	図番	NO. 5
路線番号			計
広島県水道広域連合企業団　東広島事務所			

参 考 図 書

工事名称　：　令和７年度　管路移設事業

正力（石道）地区配水管移設工事

＜注意事項＞

１　本工事は、数量公開の対象工事です。

２　この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

３　本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか、

広島県水道広域連合企業団東広島事務所制定『設計・施工指針（施工指針編）』

同　『設計・施工指針（配管標準図集）』

同　『土工断面工事写真撮影例』

同　『立会・段階確認項目一覧表』

に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。

入手先：広島県水道広域連合企業団ホームページよりダウンロードできます

ホームページ

＞事業者の皆様

＞関係規程・各種様式　－　東広島事務所

＞各種様式等ダウンロード

（東広島事務所工務課でもCDを貸し出ししております。）

4　その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	カワモトリサイクルセンター	東広島市志和町内 10001	7.0km

・当該工事により発生する As・Co 殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	14.5km

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
Co 殻	株式会社スナダ	東広島市志和町七條椛坂 10488-160	7.5km

・当該工事により発生する建設汚泥は、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設汚泥	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	14.5km

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	44 東広島市	
単価適用日	00-07.09.01(0)	
諸経費体系	N 水道(R02.01～)	
	当世代	前世代
諸経費工種	01 開削及小口径推進工事等	
施工地域補正区分	03 一般交通影響あり②	
週休補正区分	09 閉所型・月単位	
復興補正区分	00 補正なし	
現場環境改善費区分	00 率分額計上しない	
緊急工事区分	00 通常工事 0%	
積雪寒冷地区分	00 補正なし	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	
前払金支出割合区分	00 補正なし	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
配水管布設工事	1	式			Y1999　レベル1
配水管布設工 PEP(EF)φ150	1	式			Y2999　レベル2
管路土工	1	式			Y3999　レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	12	m			Y4999　レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK25040307 00 単第0 -0001　表
舗装版破砕 舗装厚 10cm以下	4	m2			Y4999　レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	4	m2			SQ004　00 単第0 -0002　表
管路掘削 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	1	式			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	110	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	1	式			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	46	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
管路埋戻 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 購入土	1	式			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	59	m3			VSW112028 00 単第0 -0009 表
下層路盤工 仕上厚 15cm,施工幅 1.8m未満 再生切込砕石	4	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	4	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤工 仕上厚 17cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	4	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚17cm	4	m2			SQZ10 00 単第0 -0012 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮復旧 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 締固め後密度　２．３５t／m3	1	式			Y4999　レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度　２．３５t／m3	4	m2			SQ000017　00 単第0 -0013　表
殻運搬処理 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 As(密度2.35t/m3)	0.2	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) As	0.2	m3			VSW604030　00 単第0 -0016　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(密度2.35t/m3) ㈲トラスト	0.2	m3			F0002　00
残土処理工 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999　レベル4
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) 砂質土	114	m3			VSW603031　00 単第0 -0021　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 カワモトリサイクルセンター	114	m3			F0001　00
伏越工	1	式			Y3999　レベル3
伏越工	1	式			Y4999　レベル4
伏越工	2.8	m			VSW001　00 単第0 -0025　表
配水管布設工 PEP(EF)φ150	1	式			Y3999　レベル3
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF受口付直管 片受ﾀｲﾌﾟ φ150×5.0M	41	本			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF受口付直管 片受ﾀｲﾌﾟ φ150×5.0M	41	本			TQ000129　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ φ150×5.0M	5	本			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ φ150×5.0M	5	本			TQ000119　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF22 1/2°ﾍﾞﾝﾄﾞ 片受ﾀｲﾌﾟ φ150	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF22 1/2°ﾍﾞﾝﾄﾞ 片受ﾀｲﾌﾟ φ150	1	個			TQ000209　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFﾁｰｽﾞ 片受ﾀｲﾌﾟ φ150×75	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFﾁｰｽﾞ 片受ﾀｲﾌﾟ φ150×75	1	個			TQ000257　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF45°ﾍﾞﾝﾄﾞ 両受ﾀｲﾌﾟ φ150	6	個			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF45°ﾍﾞﾝﾄﾞ　両受ﾀｲﾌﾟ φ150	6	個			TQ000159　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF22 1/2°ﾍﾞﾝﾄﾞ　両受ﾀｲﾌﾟ φ150	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF22 1/2°ﾍﾞﾝﾄﾞ　両受ﾀｲﾌﾟ φ150	1	個			TQ000169　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF11 1/4°ﾍﾞﾝﾄﾞ　両受ﾀｲﾌﾟ φ150	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF11 1/4°ﾍﾞﾝﾄﾞ　両受ﾀｲﾌﾟ φ150	1	個			TQ000179　00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFｿｹｯﾄ φ150	1	個			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFｿｹｯﾄ φ150	1	個			TQ000139　　00
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ φ150 PEP×鋳鉄管　ｲﾝﾅｰｺｱ有り	1	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ φ150 PEP×鋳鉄管　ｲﾝﾅｰｺｱ有り	1	個			THSFA002306 00
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ φ150 PEP×PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ有り	1	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ φ150 PEP×PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ有り	1	個			THSFA002302 00
管明示テープ 巾5cm×20m　t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	11.6	巻			Y4999　　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	11.6	巻			TQ100001　00
ポリエチレン管据付工 呼び径　１５０㎜	231.6	m			Y4999　レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径　１５０㎜	231.6	m			SQ105　00 単第0 -0027　表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ150	61	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ150	61	口			VPE100150　00 単第0 -0028　表
ポリエチレン管切断 呼び径　１５０mm	9	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管切断 呼び径　１５０mm	9	口			SQ110　00 単第0 -0030　表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 150㎜	3	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 150㎜	3	口			SQ000035　00 単第0 -0031　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄継手工（メカニカル形） φ150 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等	1	口			Y4999　レベル4
鋳鉄継手工（メカニカル形） φ150 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等	1	口			VSE10102　00 単第0 -0032　表
メカニカル継手工（取外し） 呼び径150㎜ 特殊押輪	1	口			Y4999　レベル4
メカニカル継手工 取外し工 呼び径150㎜ 特殊押輪（全数）	1	口			SQ044　00 単第0 -0033　表
消火栓設置工 150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			Y4999　レベル4
消火栓設置工 150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			VSWH7011511 00 単第0 -0034　表
消火栓BOX設置工【材工共】 口径 φ150～，土被り 0.80，高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VSB3001501　00 単第0 -0041　表
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
消火栓設置工（管材費） 150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			VSWH7011512 00 単第0 -0042　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	3	m			Y4999　レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	3	m			VSE400150　00 単第0 -0043　表
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ 被覆外径φ4.4mm【材工共】	231.6	m			Y4999　レベル4
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	231.6	m			VSE700　00 単第0 -0044　表
管埋設ｼｰﾄ工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	231.1	m			Y4999　レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	231.1	m			VSE500　00 単第0 -0045　表
排水管設置工 HIVPφ75	1	式			Y2999　レベル2
管路土工	1	式			Y3999　レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	3	m			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	3	m			SPK25040307 00 単第0 -0001 表
舗装版破砕 舗装厚 10cm以下	1	m2			Y4999 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	1	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	1	式			Y4999 レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	2	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 B<1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	1	式			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
管路埋戻 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 購入土	1	式			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	m3			VSW112028 00 単第0 -0009 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤工 仕上厚 15cm,施工幅 1.8m未満 再生切込砕石	1	m2			Y4999　レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	1	m2			SQZ10　00 単第0 -0010　表
上層路盤工 仕上厚 17cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	1	m2			Y4999　レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚17cm	1	m2			SQZ10　00 単第0 -0012　表
仮復旧 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 締固め後密度　２．３５t／m3	1	式			Y4999　レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度　２．３５t／m3	1	m2			SQ000017　00 単第0 -0013　表
殻運搬処理 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 As(密度2.35t/m3)	0.1	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) As	0.1	m3			VSW604030　00 単第0 -0016　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
As殻処分費 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(密度2.35t/m3) ㈲トラスト	0.1	m3			F0002　00
残土処理工 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999　レベル4
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) 砂質土	2	m3			VSW603031　00 単第0 -0021　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 カワモトリサイクルセンター	2	m3			F0001　00
排水管設置工 HIVPφ75	1	式			Y3999　レベル3
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ75	4.1	m			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ75	4.1	m			V000000200　00 単第0 -0047　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手　φ75	7	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手 AS-21 φ75	7	個			TQ001699　00
ﾒｶﾆｶﾙﾚﾃﾞｭｰｻ φ150×φ75 PEP×塩ビ　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ﾒｶﾆｶﾙﾚﾃﾞｭｰｻ φ150×φ75 PEP×塩ビ　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	1	個			THSFA002983 00
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFｿｹｯﾄ φ75	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFｿｹｯﾄ φ75	1	個			TQ000135　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ φ75 PEP×塩ビ　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	1	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ φ75 PEP×塩ビ　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	1	個			THSFA002338 00 排水管用
管明示テープ 巾5cm×20m　t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	0.3	巻			Y4999　　レベル4
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	0.3	巻			TQ100001　00
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径　７５mm	4.1	m			Y4999　　レベル4
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径　７５mm	4.1	m			SQ100　00 単第0 -0048　表
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径　７５mm ＴＳ継手	12	口			Y4999　　レベル4
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径　７５mm ＴＳ継手	12	口			SQ101　00 単第0 -0049　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　７５mm	7	口			Y4999　レベル4
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　７５mm	7	口			SQ110　00 単第0 -0050　表
ポリエチレン管据付工 呼び径　７５㎜	0.4	m			Y4999　レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径　７５㎜	0.4	m			SQ105　00 単第0 -0051　表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ75	2	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ75	2	口			VPE10075　00 単第0 -0052　表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 150㎜	1	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 150㎜	1	口			SQ000035　00 単第0 -0031　表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 75㎜	1	口			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 75mm	1	口			SQ000035　00 単第0 -0054　表
鋳鉄継手工（メカニカル形） φ50-φ100 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等	2	口			Y4999　レベル4
鋳鉄継手工（メカニカル形） φ50-φ100 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等	2	口			VSE10101　00 単第0 -0055　表
仕切弁設置工 75-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			Y4999　レベル4
仕切弁設置工 75-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW72007511 00 単第0 -0056　表
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 φ75, 土被り 0.80, 高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VSB1000751　00 単第0 -0058　表
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
仕切弁設置工（管材費） 75-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW72007512 00 単第0 -0059　表
ｺﾝｸﾘｰﾄ等取り壊し復旧工	2	箇所			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ｺﾝｸﾘｰﾄ等取り壊し復旧工 ｺﾝｸﾘｰﾄ 300*300*250	2	箇所			VSW300 00 単第0 -0060 表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ75【材工共】	2	m			Y4999 レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ75【材工共】	2	m			VSE400075 00 単第0 -0063 表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	1	m			Y4999 レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	1	m			VSE400150 00 単第0 -0043 表
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ 被覆外径φ4.4mm【材工共】	5.3	m			Y4999 レベル4
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	5.3	m			VSE700 00 単第0 -0044 表
管埋設ｼｰﾄ工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	3.5	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	3.5	m			VSE500 00 単第0 -0045 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
撤去・閉栓工	1	式			Y2999　レベル2
管路土工	1	式			Y3999　レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	59	m			Y4999　レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	59	m			SPK25040307 00 単第0 -0001　表
舗装版破砕 舗装厚 10cm以下	17	m2			Y4999　レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	17	m2			SQ004　00 単第0 -0002　表
管路掘削 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型	1	式			Y4999　レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	13	m3			SQ005　00 単第0 -0004　表
管路埋戻 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 購入土	1	式			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	11	m3			VSW112028　00 単第0 -0009　表
下層路盤工 仕上厚 15cm,施工幅 1.8m未満 再生切込砕石	8	m2			Y4999　レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	8	m2			SQZ10　00 単第0 -0010　表
上層路盤工 仕上厚 17cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	8	m2			Y4999　レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚17cm	8	m2			SQZ10　00 単第0 -0012　表
路盤工 仕上厚 13cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	10	m2			Y4999　レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚13cm	10	m2			SQZ10　00 単第0 -0064　表
仮復旧 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	1	式			Y4999　レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	17	m2			SQ000017　00 単第0 -0013　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬処理 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 As(密度2.35t/m3)	1	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) As	1	m3			VSW604030　00 単第0 -0016　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(密度2.35t/m3) ㈲トラスト	1	m3			F0002　00
残土処理工 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999　レベル4
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) 砂質土	13	m3			VSW603031　00 単第0 -0021　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 カワモトリサイクルセンター	13	m3			F0001　00
舗装復旧工	1	式			Y3999　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	33	m			Y4999　レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	33	m			SPK25040307 00 単第0 -0001　表
舗装本復旧工【仮復旧部】 As4cm（表層：再生密粒13 t=4cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ) As(2.35)	10	m2			Y4999　レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】 As4cm（表層：再生密粒13 t=4cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ) As(2.35)	10	m2			VSW2020283　00 単第0 -0065　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(密度2.35t/m3) ㈲トラスト	0.3	m3			F0002　00
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 カワモトリサイクルセンター	0.1	m3			F0001　00
舗装本復旧工【影響部】 As4cm（表層：再生密粒13 t=4cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ) As(2.35)	3	m2			Y4999　レベル4
舗装本復旧工【影響部】 As4cm（表層：再生密粒13 t=4cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ) As(2.35)	3	m2			VSW2020284　00 単第0 -0068　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(密度2.35t/m3) ㈲トラスト	0.1	m3			F0002　00
撤去・閉栓工	1	式			Y3999　レベル3
管帽 K形 呼び径　150 FCD製･特殊押輪付	1	セット			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
管帽 K形 呼び径　150 FCD製･特殊押輪付	1	ｾｯﾄ			TQ101035　00
フランジ蓋 φ150	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ蓋 φ150	1	個			F1007　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾒｶﾆｶﾙｷｬｯﾌﾟ φ150 PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	4	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ﾒｶﾆｶﾙｷｬｯﾌﾟ φ150 PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	4	個			THSFA002344 00 排水管用
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ﾊﾞﾙﾌﾞ用ｿｹｯﾄ HITS継手 φ50	3	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ﾊﾞﾙﾌﾞ用ｿｹｯﾄ HITS継手 φ50	3	個			TQ001793　　00
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ75	1	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ75	1	個			TQ001827　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ50	3	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ50	3	個			TQ001825　　00
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手 φ50	3	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手 φ50	3	個			TQ001697　　00
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ75	0.5	m			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ75	0.5	m			V000000200　00 単第0 -0047　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ50	4.5	m			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ50	4.5	m			V000000100　00 単第0 -0069　表
給水・配水分止水栓等材料 分水栓用閉栓ｷｬｯﾌﾟ φ25	2	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
給水・配水分止水栓等材料 分水栓用閉栓ｷｬｯﾌﾟ φ25	2	個			THSFA002522 00
メカニカル継手工 据付工 呼び径150㎜ 特殊押輪	1	口			Y4999　レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径150㎜ 特殊押輪（全数）	1	口			SQ044　00 単第0 -0070　表
ﾌﾗﾝｼﾞ継手取外し 7.5K φ150	1	口			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾌﾗﾝｼﾞ継手取外し 7.5K φ150 SUS304,RF形	1	口			V000000500　00 単第0 -0071　表
ﾌﾗﾝｼﾞ継手工 7.5K φ150 SUS304,RF形	1	口			Y4999　レベル4
ﾌﾗﾝｼﾞ継手工 7.5K φ150 SUS304,RF形	1	口			V000000300　00 単第0 -0073　表
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ﾌﾗﾝｼﾞ継手工（管材費） 7.5K φ150 SUS304,RF形	1	口			V000000400　00 単第0 -0074　表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 150㎜	4	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 150㎜	4	口			SQ000035　00 単第0 -0031　表
小口径管ねじ込み接合 呼び径 50㎜	3	口			Y4999　レベル4
小口径管ねじ込み接合 呼び径 50㎜	3	口			SQ000033　00 単第0 -0075　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小口径管ねじ込み接合 呼び径 25㎜	2	口			Y4999 レベル4
小口径管ねじ込み接合 呼び径 25㎜	2	口			SQ000033 00 単第0 -0076 表
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径 ７５㎜ ＴＳ継手	1	口			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径 ７５㎜ ＴＳ継手	1	口			SQ101 00 単第0 -0049 表
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径 ５０㎜ ＴＳ継手	12	口			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径 ５０㎜ ＴＳ継手	12	口			SQ101 00 単第0 -0077 表
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径 ７５㎜	0.5	m			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径 ７５㎜	0.5	m			SQ100 00 単第0 -0048 表
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径 ５０㎜	4.5	m			Y4999 レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径　　５０㎜	4.5	m			SQ100　　00 単第0 -0078　表
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　７５mm	1	口			Y4999　　レベル4
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　７５mm	1	口			SQ110　　00 単第0 -0050　表
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　５０mm	6	口			Y4999　　レベル4
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　５０mm	6	口			SQ110　　00 単第0 -0079　表
撤去ポリエチレン管吊上げ積込み 呼び径　150㎜	74.6	m			Y4999　　レベル4
撤去ポリエチレン管吊上げ積込み 呼び径 150㎜	74.6	m			V000000800　00 単第0 -0080　表
撤去ポリエチレン管切断 呼び径　150㎜	25	口			Y4999　　レベル4
撤去ポリエチレン管切断 呼び径　150㎜	25	口			SQ000005　　00 単第0 -0082　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
廃プラスチック処理工	2	m3			Y4999　レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付トラック　４ｔ積・２．９ｔ 片道運搬距離　14.5㎞	1	回			SQ601　00 単第0 -0083　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
廃プラスチック処分費 ㈱トラスト	2	m3			F0007　00
撤去鋼管吊上げ積込み（人力施工） 管径：φ１５０㎜	1	m			Y4999　レベル4
撤去鋼管吊上げ積込み（人力施工） 管径：φ１５０㎜	1	m			SQ000009　00 単第0 -0084　表
撤去鋳鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径：φ１５０mm	2	口			Y4999　レベル4
撤去鋳鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径：φ１５０mm	2	口			SQ170　00 単第0 -0086　表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	8	m			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	8	m			VSE400150　00 単第0 -0043　表
空気弁・ボックス撤去工	2	箇所			Y4999　レベル4
空気弁撤去工	2	箇所			V000000700　00 単第0 -0088　表
空気弁BOX撤去工	2	箇所			VSB2001501　00 単第0 -0090　表
仕切弁BOX撤去工	2	箇所			Y4999　レベル4
仕切弁BOX撤去工	2	箇所			VSB1000752　00 単第0 -0091　表
殻運搬処理 ﾊﾞｯｸﾎｳ排出対策型 Co	0.3	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) Co	0.3	m3			V000001000　00 単第0 -0092　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co殻処分費 ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋) ㈱スナダ	0.3	m3			F0006　00
モルタル充填工	4.1	m3			Y4999　レベル4
モルタル充填工	4.1	m3			V3200　00 単第0 -0093　表
充填設備据付撤去工	1	箇所			SQ000063　00 単第0 -0096　表
土のう撤去工	44	袋			Y4999　レベル4
土のう撤去工	44	袋			V1012　00 単第0 -0098　表
残土処理工 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	式			Y4999　レベル4
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) 砂質土	1	m3			VSW603031　00 単第0 -0021　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費 砂・砂質土・礫質土 カワモトリサイクルセンター	1	m3			F0001　00
舗装版切断排水	1	式			Y2999　レベル2
舗装版切断排水	1	式			Y3999　レベル3
汚泥吸排車	1	式			Y4999　レベル4
汚泥吸排車運転 積載質量3.1～3.5t 吸入管径75㎜	0.1	日			V9999　00 単第0 -0099　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
濁水処理費 舗装版切断排水（無機性汚泥） ㈲トラスト	0.1	m3			F0003　00
直接工事費					
技術管理費					Z0006

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費	1	式			YZZ06　レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001　レベル3
通水試験	1	式			YZZ06001001レベル4
通水試験 管径：８００㎜以下 既設管で注水する	0.2	日			SQ400　00 単第0 -0100　表
共通仮設費率分額 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計… 処分費……
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計… 処分費……
工事原価					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正…… 対象額合計… 処分費……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額…
一般管理費計					
＊＊工事価格計＊＊					
＊＊消費税相当額計＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊請負工事費計＊＊					

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0001　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 15.05%　労務構成比: 58.43%　材料構成比: 26.52%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0001　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比:　15.05%　労務構成比:　58.43%　材料構成比:　26.52%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 E=1　-(全ての費用)			B=1　アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版取壊し積込工　SQ004　単第0 -0002　表

舗装厚　0cm超え10cm以下　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.420	人			
普通作業員	0.630	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型2次基準	3.350	時間			単第0-0003　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　舗装厚　0cm超え10cm以下 C=3　排出ガス対策型2次基準			B=3	バックホウ山積0.28m3(平積0.20m3)	

施工単価表

機-1_バックホウ運転　S9006　単第0 -0003　表

クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3）　排出ガス対策型2次基準　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.90	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=1　クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3） C=0　労務単価の夜間等割増率 E=0.16　運転労務数量（人/h）標準=省略			B=1 D=3　排出ガス対策型2次基準 F=5.9　燃料消費量（L/h）標準=省略		

施工単価表

管路掘削　SQ005　単第0 -0004　表

クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.900	人			
普通作業員	5.000	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型2次基準	11.100	時間			単第0-0003　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

真砂詰工(管上20cm迄)　VSW101028　単第0 -0005　表

B＜1.0　ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土（真砂土） カワモト組	1.33	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	1.11	m3			単第0-0006　表
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			単第0-0007　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0006　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 44.67%　労務構成比: 40.44%　材料構成比: 14.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,400.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　標準 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=24　距離7.5km以下(6.5km超)			B=1　バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

管路埋戻　　SQ006　　単第0 -0007　表

BH投入・タンパ締固め　　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)　　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	6.8	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型2次基準	7.6	時間			単第0-0003　表
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	3	日			単第0-0008　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　BH投入・タンパ締固め C=3　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1　材料別途計上 D=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

タンパ運転（賃料）　S9000017　単第0 -0008　表

質量　６０～８０kg　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	5.00	L			
特殊作業員	1.00	人			
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.38	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　運転労務数量（人／日） C=1.38　機械賃料数量（供用日／日）			B=5　燃料消費量（L／日）		

施工単価表

埋戻工(管上20cm～路床天迄)　VSW112028　単第0 -0009　表

B＜1.0　ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土（再生土） カワモトリサイクルセンター	1.33	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	1.11	m3			単第0-0006　表
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			単第0-0007　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

路盤工　SQZ10　単第0 -0010　表

施工幅 1.8m未満　一層仕上り厚15cm　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生クラッシャラン 40～0mm	19.050	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0011　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=15　一層仕上り厚（cm）			B=8　RC-40		

施工単価表

タンパ運転（賃料）　S9000017　単第0 -0011　表

質量　６０～８０kg　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	4.00	L			
特殊作業員	1.00	人			
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.61	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　運転労務数量（人／日） C=1.61　機械賃料数量（供用日／日）			B=4　燃料消費量（L／日）		

施工単価表

路盤工　SQZ10　単第0 -0012　表

施工幅 1.8m未満　一層仕上り厚17cm　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生粒度調整砕石 30～0mm	21.590	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0011　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=17　一層仕上り厚（cm）			B=9　再生粒度調整砕石（RM-30）		

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)　SQ000017　単第0 -0013　表

車道及び路肩 仕上厚3cm　締固め後密度　２．３５t／m3　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
特殊作業員	0.800	人			
普通作業員	1.600	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	7.544	t			
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t 普通型	0.400	日			単第0-0014　表
振動コンパクタ運転 質量４０～６０ｋｇ	0.800	日			単第0-0015　表
諸雑費	6	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=3　仕上厚（cm） C=1　車道及び路肩 E=1　砂散布なし			B=8　再生密粒度As混合物（13） D=3　瀝青材料散布なし F=2　小型車割増あり		
G=1　普通型					

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)　SQ000017　単第0 -0013　表

車道及び路肩 仕上厚3cm　締固め後密度　２．３５ｔ／m3　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

機-23_振動ローラ運転　S9000001　単第0 -0014　表

(舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t　普通型　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	1	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.00	L			
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	1.23	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　(舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t C=3　燃料消費量（L/日）			B=1　普通型 D=1.23　機械損料数量（供用日/日）		

施工単価表

振動コンパクタ運転　S9000003　単第0 -0015　表

質量４０～６０ｋｇ　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	5.00	L			
特殊作業員	1.00	人			
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	1.40	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　質量４０～６０ｋｇ C=1.4　機械損料数量（供用日／日）			B=5　燃料消費量（Ｌ／日）		

施工単価表

残土処理工（舗装版）　VSW604030　単第0 -0016　表

ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3)　As　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離0.5ｋｍ　ＤＩＤ区間無し ４ｔ積 As塊・Co塊（無筋）	100	m3			単第0-0017　表
積込(ルーズ) 岩塊・玉石 土量50,000m3未満	100	m3			単第0-0019　表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)	100	m3			単第0-0020　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

発生土運搬費(2t積、4t積)　SQ007　単第0 -0017　表

運搬距離0.5ｋｍ　ＤＩＤ区間無し　４ｔ積 As塊・Co塊（無筋）　10　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル・４ｔ積級	0.325	日			単第0-0018　表 0.25*1.3
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　４ｔ積 C=0.5　運搬距離（ｋｍ） E=0　運搬日数			B=3　BH山積0.28m3(平積0.20m3) D=1　ＤＩＤ区間無し F=2　As塊・Co塊（無筋）		

施工単価表

ダンプトラック運転　S9050　単第0 -0018　表

オンロード・ディーゼル・４ｔ積級　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
運転手(一般)	1.00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　４ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　オンロード・ディーゼル・４ｔ積級 C=32　軽油消費量（Ｌ／日） E=1　路面状況：良好 G=0　労務単価の夜間等割増率			B=1　運転労務数量（人／日） D=1.29　機械損料数量（供用日／日） F=1		

施工単価表

積込(ルーズ)　SPK25040007　単第0 -0019　表

岩塊・玉石　土量50,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比:　42.39%　労務構成比:　38.74%　材料構成比:　18.87%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　287.14000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　岩塊・玉石			B=1　土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0020　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 44.67%　労務構成比: 40.44%　材料構成比: 14.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,217.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=39 距離15.5km以下(11.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

残土処理工（残土）　VSW603031　単第0 -0021　表

ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3)　砂質土　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離0.5ｋｍ　ＤＩＤ区間無し ４ｔ積 土砂	100	m3			単第0-0022　表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	100	m3			単第0-0023　表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)	100	m3			単第0-0024　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

発生土運搬費(2t積、4t積)　SQ007　単第0 -0022　表

運搬距離0.5ｋｍ　ＤＩＤ区間無し　４ｔ積 土砂　10　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル・４ｔ積級	0.250	日			単第0-0018　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　４ｔ積 C=0.5　運搬距離（ｋｍ） E=0　運搬日数			B=3　BH山積0.28m3(平積0.20m3) D=1　ＤＩＤ区間無し F=1　土砂		

施工単価表

積込(ルーズ)　SPK25040007　単第0 -0023　表

土砂　土量50,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比:　42.39%　労務構成比:　38.74%　材料構成比:　18.87%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　240.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=1　土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0024　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 44.67%　労務構成比: 40.44%　材料構成比: 14.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,225.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　標準 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=20　距離6.5km以下(5.5km超)			B=1　バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

伏越工　　VSW001　　単第0 -0025　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	0.35	m3			単第0-0026　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

床掘り　　SPK25040015　　単第0 -0026　表

土砂 現場制約あり　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 10,668.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=6　現場制約あり		

施工単価表

ポリエチレン管据付工　SQ105　単第0 -0027　表

呼び径　１５０㎜　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.18	人			
普通作業員	0.26	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=9　呼び径　１５０㎜					

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　VPE100150　単第0 -0028　表

φ150　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径150㎜ 2口継手（標準）	1	箇所			単第0-0029　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　SQ108　単第0 -0029　表

呼び径150㎜　2口継手（標準）　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.140	人			0.14*1
普通作業員	0.140	人			0.14*1
諸雑費	14.0	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=8　呼び径150㎜			B=1　2口継手（標準）		

施工単価表

ポリエチレン管切断　　SQ110　　単第0 -0030　表

呼び径　１５０mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			
普通作業員	0.020	人			
雑材料	7.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　　ポリエチレン管切断			B=11　　呼び径	１５０mm	

施工単価表

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設　SQ000035　単第0 -0031　表

呼び径 150㎜　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.050	人			
普通作業員	0.050	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=4　呼び径 150㎜					

施工単価表

鋳鉄継手工（メカニカル形） VSE10102 単第0 -0032 表

φ150 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等 1 口 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.06	人			
普通作業員	0.06	人			
雑材料	1	%			#01
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

メカニカル継手工　SQ044　単第0 -0033　表

取外し工 呼び径150㎜　特殊押輪（全数）　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.05	人			0.06*0.78
普通作業員	0.05	人			0.06*0.78
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=3　呼び径150㎜ C=1　鋳鉄管（K形）			B=3　特殊押輪（全数） D=2　取外し工		

施工単価表

消火栓設置工　VSWH7011511　単第0 -0034　表

150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む）　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
消火栓設置 設置 機械施工 地下式 単口	1	箇所			単第0-0035　表
1種普通ふた(JISA5372)240 330×45×600 参考質量21kg	1	枚			
フランジ耐震補強金具取付工 φ 75（ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置のみ）	1	箇所			単第0-0037　表
フランジ耐震補強金具取付工 φ 75（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置 ）	2	箇所			単第0-0039　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

消火栓設置　SQ000037　単第0 -0035　表

設置 機械施工　地下式 単口　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.080	人			
普通作業員	0.100	人			
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	0.310	時間			単第0-0036　表
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　設置 C=1　機械施工			B=1　地下式 単口		

施工単価表

機-01_トラック(クレーン装置付)運転　S9056　単第0 -0036　表

ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.30	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=4　ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t C=0　特殊運転手数量(人/h) 省略=自動計算			B=0　労務単価の夜間等割増率 D=0　燃料消費量 (L/h) 標準=省略		

施工単価表

フランジ耐震補強金具取付工　VFH20007510　単第0 -0037　表

φ 75（ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置のみ）　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工（ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置） 呼び径：φ７５（８０）㎜ ＪＷＷＡ７．５Ｋ	1	口			単第0-0038　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

フランジ継手工（ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置）　SQ048　　単第0 -0038　表

呼び径：φ７５（８０）㎜　ＪＷＷＡ７．５Ｋ　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.042	人			0.06*0.7
普通作業員	0.042	人			0.06*0.7
雑材料	1	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　呼び径：φ７５（８０）㎜ C=2　鋳鉄管 E=0.7　割増係数			B=1　ＪＷＷＡ７．５Ｋ（Ｆ１２） D=1　接合		

施工単価表

フランジ耐震補強金具取付工　VFH1000751　単第0 -0039　表

φ 75（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置　）　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強 呼び径：φ７５（８０）㎜ ＪＷＷＡ７．５Ｋ	1	口			単第0-0040　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

フランジ継手工（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強　SQ048　　単第0 -0040　表

呼び径：φ７５（８０）㎜　ＪＷＷＡ７．５Ｋ　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.102	人			0.06*1.7
普通作業員	0.102	人			0.06*1.7
雑材料	1	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　呼び径：φ７５（８０）㎜ C=2　鋳鉄管 E=1.7　割増係数			B=1　ＪＷＷＡ７．５Ｋ（Ｆ１２） D=1　接合		

施工単価表

消火栓BOX設置工【材工共】　VSB3001501　単第0 -0041　表

口径 φ150～，土被り 0.80，高さ 0.65　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
消火栓用　鉄蓋 φ500 東広島市形	1	組			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　調整ﾘﾝｸﾞ H=50	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　上部壁 H=200	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　下部壁 H=300	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.19	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

消火栓設置工（管材費）　VSWH7011512　単第0 -0042　表

150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む）　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管（鋳鉄製、PEP両挿） φ150×φ75 PEP　GF形、ｶﾞｽｹｯﾄ含む	1	個			消火栓用
ＤＣＩＰフランジ短管 φ　７５×１００㎜ ７．５Ｋ　ＧＦ　内面エポキシ粉体塗装	1	本			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用補修弁(ﾎﾞｰﾙ式)7.5K　GF形 φ75、H=150（レバー）	1	基			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用　地下式消火栓 単口	1	基			
ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ（GF形1号） φ75 SBR	2	枚			
ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具 φ75 離脱防止性能3DkN	1	組			ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ含む
補修弁用ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具 φ75（1次側） 離脱防止性能3DkN	1	組			ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ含む
補修弁用ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具 φ75（2次側） 離脱防止性能3DkN	1	組			ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ含む
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工　VSE400150　単第0 -0043　表

φ150【材工共】　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.35	人			
普通作業員	0.35	人			
ポリエチレンスリーブ φ１５０	132	m			
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	4.2	巻			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工　VSE700　単第0 -0044　表

被覆外径φ4.4mm【材工共】　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ 被覆外径φ4.4mm	110	m			
普通作業員	0.1	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

管埋設シート工　　VSE500　　単第0 -0045　表

巾15cm 2倍折込式【材工共】　　地色:青,文字色:白　　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管埋設ｼｰﾄ 巾15cm　2倍折込式 地色：青色、文字色：白色	100	m			
管明示シート工（青地，白文字）	100	m			単第0-0046　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

管明示シート工（青地，白文字）　SQ061　単第0 -0046　表

100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.400	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　１条 C=1　水道用			B=1　別途計上		

施工単価表

水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管　V000000200　単第0 -0047　表

HIVP-TS φ75　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ75×4.0M	1	本			
全体割増		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

硬質塩化ビニル管据付工　SQ100　単第0 -0048　表

呼び径　７５㎜　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.100	人			0.1*1
普通作業員	0.180	人			0.18*1
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=8　呼び径　７５㎜			B=0　割増係数		

施工単価表

硬質塩化ビニル管継手工　　SQ101　　単第0 -0049　表

呼び径　７５㎜　　ＴＳ継手　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			0.02*1
普通作業員	0.020	人			0.02*1
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=8　呼び径　７５㎜ C=0　割増係数			B=1　ＴＳ継手		

施工単価表

硬質塩化ビニル管切断　　SQ110　　単第0 -0050　表

呼び径　７５mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			
普通作業員	0.020	人			
雑材料	5.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=1　　硬質塩化ビニル管切断			B=8　　呼び径	７５mm	

施工単価表

ポリエチレン管据付工　　SQ105　　単第0 -0051　表

呼び径　　７５㎜　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.10	人			
普通作業員	0.18	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=7　　呼び径　　７５㎜					

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　VPE10075　単第0 -0052　表

φ75　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径75㎜ 2口継手（標準）	1	箇所			単第0-0053　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　SQ108　単第0 -0053　表

呼び径75㎜　2口継手（標準）　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.080	人			0.08*1
普通作業員	0.080	人			0.08*1
諸雑費	14.0	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=6　呼び径75㎜			B=1　2口継手（標準）		

施工単価表

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設　SQ000035　単第0 -0054　表

呼び径 75mm　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.040	人			
普通作業員	0.040	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　呼び径 75mm					

施工単価表

鋳鉄継手工（メカニカル形） VSE10101 単第0 -0055 表

φ50-φ100 ﾒｶﾆｶﾙｿｹｯﾄ等 1 口 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.05	人			
普通作業員	0.05	人			
雑材料	1	%			#01
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

仕切弁設置工　VSW72007511　単第0 -0056　表

75-PE両挿-0.8　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 継ぎ足しキー（反射板付　φ30） L=300	1	本			
弁設置（人力施工） 管径：φ７５㎜	1	基			単第0-0057　表
1種普通ふた(JISA5372)240 330×45×600 参考質量21kg	1	枚			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

弁設置（人力施工）　SQ154　単第0 -0057　表

管径：φ７５㎜　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.05	人			0.05*1
普通作業員	0.19	人			0.19*1
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			
A=1　管径：φ７５㎜			B=0　割増係数		

施工単価表

仕切弁BOX設置工【材工共】　VSB1000751　単第0 -0058　表

口径 φ75, 土被り 0.80, 高さ 0.65　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用　鉄蓋 φ250　円形１号 東広島市形	1	組			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ250　調整ﾘﾝｸﾞ H=50	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ250　上部壁 H=150	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ350-φ250　下部壁 H=300	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ550　底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.1	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

仕切弁設置工（管材費）　VSW72007512　単第0 -0059　表

75-PE両挿-0.8　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁（PEP用 両挿 浅埋対応型） φ75	1	基			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

ｺﾝｸﾘｰﾄ等取り壊し復旧工　VSW300　単第0 -0060　表

ｺﾝｸﾘｰﾄ 300*300*250　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	0.02	m3			単第0-0061　表
モルタル練 普通	0.02	m3			単第0-0062　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0061　表

人力施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 人力施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 D=1　時間的制約なし			B=2　人力施工		

施工単価表

モルタル練　　SPK25040158　　単第0 -0062　表

普通　　1　m3　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　82.04%　材料構成比:　17.96%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　102,720.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2　普通			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工　VSE400075　単第0 -0063　表

φ75【材工共】　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.25	人			
普通作業員	0.25	人			
ポリエチレンスリーブ φ７５	137.5	m			
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	2.6	巻			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

路盤工　　SQZ10　　単第0 -0064　表

施工幅 1.8m未満　　一層仕上り厚13cm　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生粒度調整砕石 30～0mm	16.510	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0011　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=13　一層仕上り厚（cm）			B=9	再生粒度調整砕石（RM-30）	

施工単価表

舗装本復旧工【仮復旧部】　VSW2020283　単第0 -0065　表

As4cm（表層：再生密粒13 t=4cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ）　As(2.35)　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	100	m2			単第0-0002　表
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) As	3	m3			単第0-0016　表
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			単第0-0004　表
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) 砂質土	1	m3			単第0-0021　表
不陸整正工 施工幅　1.8m未満	100	m2			単第0-0066　表
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚4cm 締固め後密度　２．３５t／m3	100	m2			単第0-0067　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

不陸整正工　　SQZ12　　単第0 -0066　表

施工幅　1.8m未満　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.520	人			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.460	日			単第0-0011　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=0　補足材整正厚（cm）B=1～10時入力			B=11　材料計上なし		

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)　SQ000017　単第0 -0067　表

車道及び路肩 仕上厚4cm　締固め後密度　２．３５ｔ／m3　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
特殊作業員	0.800	人			
普通作業員	1.600	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	10.058	t			
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	126	L			
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t 普通型	0.400	日			単第0-0014　表
振動コンパクタ運転 質量４０～６０ｋｇ	0.800	日			単第0-0015　表
諸雑費	17	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=4　仕上厚（cm） C=1　車道及び路肩 E=1　砂散布なし			B=8　再生密粒度As混合物（13） D=2　プライムコート F=2　小型車割増あり		
G=1　普通型					

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)　SQ000017　単第0 -0067　表

車道及び路肩 仕上厚4cm　締固め後密度　２．３５ｔ／m3　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

舗装本復旧工【影響部】 VSW2020284 単第0 -0068 表

As4cm（表層：再生密粒13 t=4cm ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ） As(2.35) 100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	100	m2			単第0-0002 表
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) As	4	m3			単第0-0016 表
不陸整正工 施工幅 1.8m未満	100	m2			単第0-0066 表
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚4cm 締固め後密度 ２．３５t／m3	100	m2			単第0-0067 表
＊＊＊ 合計 ＊＊＊	100	m2			
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	m2			

施工単価表

水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管　V000000100　単第0 -0069　表

HIVP-TS φ50　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ50×4.0M	1	本			
全体割増		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

メカニカル継手工　SQ044　単第0 -0070　表

据付工 呼び径150㎜　特殊押輪（全数）　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.08	人			0.06*1.3
普通作業員	0.08	人			0.06*1.3
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=3　呼び径150㎜ C=1　鋳鉄管（K形） E=1　-			B=3　特殊押輪（全数） D=1　据付工 F=0　割増係数		

施工単価表

ﾌﾗﾝｼﾞ継手取外し　V000000500　単第0 -0071　表

7.5K φ150　SUS304,RF形　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工 呼び径：φ１５０㎜ ＪＷＷＡ７．５Ｋ	1	口			単第0-0072　表
全体割増		口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

フランジ継手工　　SQ048　　単第0 -0072　表

呼び径：φ１５０㎜　　ＪＷＷＡ７．５Ｋ　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.070	人			
普通作業員	0.070	人			
雑材料	1	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=5　呼び径：φ１５０㎜ C=2　鋳鉄管 E=0　割増係数			B=1　ＪＷＷＡ７．５Ｋ（ Ｆ１２ ） D=1　接合		

施工単価表

ﾌﾗﾝｼﾞ継手工　　V000000300　　単第0 -0073　表

7.5K φ150　　SUS304,RF形　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工 呼び径：φ１５０㎜ ＪＷＷＡ７．５Ｋ	1	口			単第0-0072　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

ﾌﾗﾝｼﾞ継手工（管材費）　V000000400　単第0 -0074　表

7.5K φ150　SUS304,RF形　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ステンレス六角ボルト SUS304,M16×75	6	本			
ステンレス六角ナット SUS304,M16	6	個			
ステンレス座金 SUS304,M16	12	枚			
ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ（全面） φ150 SBR	1	枚			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

小口径管ねじ込み接合　　SQ000033　　単第0 -0075　表

呼び径 50㎜　　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			
普通作業員	0.050	人			
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=6　　呼び径 50㎜					

施工単価表

小口径管ねじ込み接合　　SQ000033　　単第0 -0076　表

呼び径 25mm　　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			
普通作業員	0.040	人			
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=3　　呼び径 25mm					

施工単価表

硬質塩化ビニル管継手工　SQ101　単第0 -0077　表

呼び径　５０㎜　ＴＳ継手　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			0.02*1
普通作業員	0.020	人			0.02*1
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=7　呼び径　５０㎜ C=0　割増係数			B=1　ＴＳ継手		

施工単価表

硬質塩化ビニル管据付工　SQ100　単第0 -0078　表

呼び径　５０㎜　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.100	人			0.1*1
普通作業員	0.180	人			0.18*1
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=7　呼び径　５０㎜			B=0　割増係数		

施工単価表

硬質塩化ビニル管切断　　SQ110　　単第0 -0079　表

呼び径　５０mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.010	人			
普通作業員	0.010	人			
雑材料	1.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=1　　硬質塩化ビニル管切断			B=7　　呼び径	５０mm	

施工単価表

撤去ポリエチレン管吊上げ積込み　V000000800　単第0 -0080　表

呼び径 150㎜　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径　１５０㎜	1	m			単第0-0081　表
全体割増		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ポリエチレン管据付工　SQ105　単第0 -0081　表

呼び径　１５０㎜　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.18	人			
普通作業員	0.26	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=9　呼び径　１５０㎜					

施工単価表

撤去ポリエチレン管切断　　SQ000005　　単第0 -0082　表

呼び径　150㎜　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管切断 呼び径　１５０mm	1.00	口			単第0-0030　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　ポリエチレン管切断			B=11　呼び径	150㎜	

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬　SQ601　単第0 -0083　表

クレーン装置付トラック　４ｔ積・２．９ｔ　片道運搬距離　14.5km　1　回　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.214	人			
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	1.142	時間			単第0-0036　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			
A=2　４ｔ積・２．９ｔ吊 C=0.7　運搬１回当り平均積載質量：ｑ（ｔ）			B=14.5　片道運搬距離：Ｌ（km）		

施工単価表

撤去鋼管吊上げ積込み（人力施工）　SQ000009　単第0 -0084　表

管径：φ１５０㎜　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼管吊込み据付（人力施工） 管径：φ１５０㎜	1.00	m			単第0-0085　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=4　管径：φ１５０㎜			B=0　割増係数		

施工単価表

鋼管吊込み据付（人力施工）　SQ066　単第0 -0085　表

管径：φ１５０㎜　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.30	人			0.3*1
普通作業員	0.35	人			0.35*1
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=4　管径：φ１５０㎜			B=0　割増係数		

施工単価表

撤去鋳鉄管切断　　SQ170　　単第0 -0086　表

エンジンカッター使用　　呼び径：φ１５０mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径：φ１５０mm	1.00	口			単第0-0087　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　ダクタイル鋳鉄管 C=3　呼び径：φ１５０mm			B=2　エンジンカッター使用		

施工単価表

鋳鉄管切断　　SQ140　　単第0 -0087　表

エンジンカッター使用　　呼び径：φ１５０mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.04	人			
普通作業員	0.08	人			
鋳鉄管切断機損料 φ７５～φ４５０	0.04	日			
諸雑費	30	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　　エンジンカッター使用			B=3　　呼び径：φ１５０mm		

施工単価表

空気弁撤去工　　V000000700　　単第0 -0088　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
空気弁及び空気弁座設置 人力施工 呼び径 13～25㎜ 空気弁設置	1	基			単第0-0089　表
全体割増		箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

空気弁及び空気弁座設置　SQ164　単第0 -0089　表

人力施工 呼び径 13～25㎜　空気弁設置　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.05	人			
普通作業員	0.10	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			
A=2　人力施工 C=1　呼び径 13～25㎜			B=1　空気弁設置		

施工単価表

空気弁BOX撤去工　　VSB2001501　　単第0 -0090　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.19	人			
全体割増		箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

仕切弁BOX撤去工　　VSB1000752　　単第0 -0091　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.1	人			
全体割増		箇所			撤去K=0.6
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

残土処理工（舗装版）　V000001000　単第0 -0092　表

ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3)　Co　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離0.5ｋｍ　ＤＩＤ区間無し ４ｔ積 As塊・Co塊（無筋）	100	m3			単第0-0017　表
積込(ルーズ) 岩塊・玉石 土量50,000m3未満	100	m3			単第0-0019　表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	100	m3			単第0-0006　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

モルタル充填工　　V3200　　単第0 -0093　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
充填工	1	m3			単第0-0094　表
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	0.238	t			
ベントナイト メッシュ200 25kg/袋	5.44	袋			
コンクリート混和剤 起泡剤 アルミ粉	0.048	kg			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

充填工　　V3201　　単第0 -0094　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	2	人			
普通作業員	2	人			
グラウトポンプ 二筒複動ピストン式 吐出量200L/min	1	日			
グラウトミキサ 並列2槽式 撹拌容量300L×2槽	1	日			
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1	日			単第0-0095　表
諸雑費	15	%			#09
1m3当り(計/発泡系充填材標準打設量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

機-16_発動発電機運転　S9469　単第0 -0095　表

ディーゼル45kVA　排出ガス対策型1次基準　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	41.00	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量45kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=8　ディーゼル45kVA C=1.2　機械賃料数量(供用日/日)			B=41　燃料消費量(L/日) D=2　排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

充填設備据付撤去工　　SQ000063　　単第0 -0096　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
特殊作業員	2.000	人			
普通作業員	2.000	人			
クレーン付トラック運転（賃料） ４ｔ積・２．９ｔ吊	1.000	日			単第0-0097　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

クレーン付トラック運転（賃料）　S9000031　単第0 -0097　表

４ｔ積・２．９ｔ吊　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	33.00	L			
運転手(特殊)	1.00	人			
<賃>トラック(クレーン装置付) 積載質量4t(2.9t吊)	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　４ｔ積・２．９ｔ吊 C=1　運転労務数量（人／日）			B=33　軽油消費量（Ｌ／日） D=1.2　機械賃料数量（供用日／日）		

施工単価表

土のう撤去工　V1012　単第0 -0098　表

10　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.68	人			
諸雑費	1	式			
全体割増		袋			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			

施工単価表

汚泥吸排車運転　　V9999　　単第0 -0099　表

積載質量3.1～3.5t 吸入管径75㎜　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	48.2	L			
汚泥吸排車 トラック架装型 積載質量3.1～3.5t吸入管径φ75㎜	1.33	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

通水試験　　SQ400　　単第0 -0100　表

管径：８００㎜以下　　既設管で注水する　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	3.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	20	%			#01
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　既設管で注水する			B=0　歩掛補正係数		

1. 配水管φ150 PEP 布 設 工

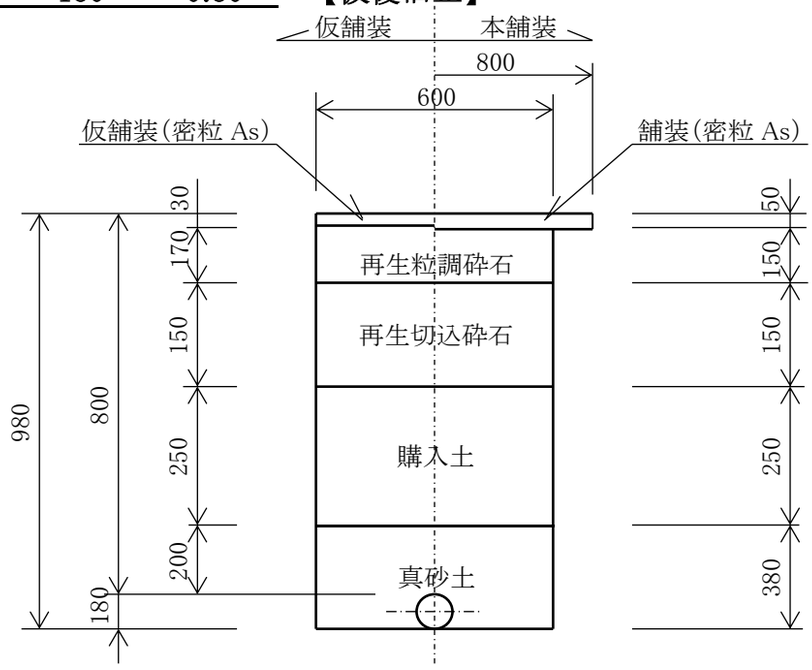
φ150 PEP　土 工 延 長　　計 算 書

種　　別	規　　格	算　　式	数　　量
（仮復旧止） 車-A7-150-0.80	購入土	5.950　　= 5.950	6.0 m
（路床止） 車-A8´-150-0.80	購入土	225.120　　= 225.120	225.1 m
		計　231.070	

土工集計表　　φ150　PEP

工　　種		(仮復旧止) 車-A7-150-0.80			(路床止) 車-A8´-150-0.80													設計書 計上値
		L= 6.0 m			L= 225.1 m													
名　称	規　格	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	箇　所	計	数 量	箇　所	計	数 量	箇　所	計	合 計	合 計
舗装版切断工	As t=15cm以下	2.00	6.0	12.0													12.0	12 m
舗装版破砕工	As t=10cm以下	0.60	6.0	3.6													3.6	4 m^2
掘 削 工	機械掘削	0.56	6.0	3.4	0.49	225.1	110.3										113.7	110 m^3
埋戻し工	真 砂 土	0.20	6.0	1.2	0.20	225.1	45.0										46.2	46 m^3
埋戻し工	購入土	0.15	6.0	0.9	0.26	225.1	58.5										59.4	59 m^3
下層路盤工	再生切込砕石 t=15cm	0.60	6.0	3.6													3.6	4 m^2
上層路盤工	再生粒調砕石 t=17cm	0.60	6.0	3.6													3.6	4 m^2
仮復旧工	車道 As t=3cm	0.60	6.0	3.6													3.6	4 m^2
AS殻処分工	Asガラ(車道) (2.35t/m^3)	0.03	6.0	0.2													(0.47) 0.2	(0.5 t) 0.2 m^3
残土処分工	土　　砂	0.56	6.0	3.4	0.49	225.1	110.3										113.7	114 m^3
伏越工							2.8										2.8	2.8 m

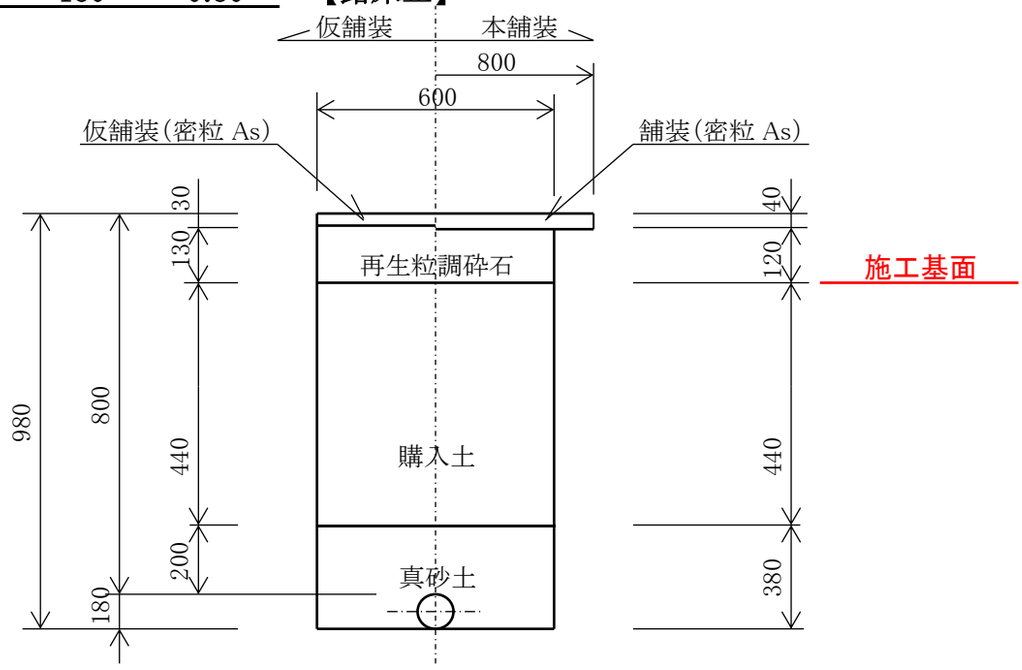
車 － A7 － 150 － 0.80　【仮復旧止】



(1m当り)

名　称	規　格	算　式	数　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機械掘削	レキ質土	0.60 × (0.98 － 0.05)	0.56 m^3
埋 戻 し	真砂土	0.60 × 0.38 － 1/4 × π × 0.18^2	0.20 m^3
〃	購入土	0.60 × 0.25	0.15 m^3
下層路盤	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
上層路盤	再生粒調砕石 t= 17cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処分	Asガラ	0.60 × 0.05	0.03 m^3
〃	土 砂		0.56 m^3

車 － A8´ － 150 － 0.80　【路床止】



(1m当り)

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
機械掘削	レキ質土	0.60 × (0.98 － 0.16)	0.49 m^3
埋 戻 し	真砂土	0.60 × 0.38 － 1/4 × π × 0.18^2	0.20 m^3
〃	購入土	0.60 × 0.44	0.26 m^3
残土処分	土 砂		0.49 m^3

材　料　集　計　表　　φ150　PEP

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	平面図										合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
片受直管	φ150 PEP	5.050	41	207.050									切管 41	＝ 207.050
(乙切管) 直管(プレーン)	φ150 PEP	切管表より	5	18.928									切管 5	＝　5 18.928
片受ベンド	φ150 22 1/2°(EF)	0.530	1	0.530									1	0.530
片受チーズ	φ150 ×φ75(EF)	0.650	1	0.650									1	0.650
両受ベンド	φ150 45°(EF)	0.460	6	2.760									6	2.760
両受ベンド	φ150 22 1/2°(EF)	0.380	1	0.380									1	0.380
両受ベンド	φ150 11 1/4°(EF)	0.340	1	0.340									1	0.340
EFソケット	φ150 PEP		1										1	
メカニカルソケット	DIP×PEP φ150 コアあり		1										1	
メカニカルソケット	PEP×PEP φ150 コアあり		1										1	
消火栓設置工	【耐震補強】 150-両挿-0.8	0.930	(1)	0.930									(1)	0.930
		計(管体延長)		231.568										231.568
		(平面延長)		231.070										231.070
管埋設シート	W=15cm	(平面延長)		231.070										231.070
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ		(管体延長)		231.568										231.568
管明示テープ				231.568										11.6　巻 231.568

切 管 材 料 表　　φ150 PEP

名　称	甲　切　管		乙　切　管					計	残　管	備　考
片受直管 小計							切断			
直管	1		0.420	3.110	0.389	0.389		4.308	0.742	
	2		4.030					4.030	1.020	
	3		2.300	2.340				4.640	0.410	
	4		2.630					2.630	2.420	
	5		3.320					3.320	1.730	
(プレーン)直管 小計	5本						切断 9口	18.928	6.322	
合計	5本						切断 9口	18.928	6.322	

布 設 工

φ150 PEP

名　　称	形 状 寸 法	数　量	摘　　要
ポリエチレン管据付工	φ150 PEP	231.6 m	231.568
EF継手工	φ150 PEP	61 口	片直 41 + 片受ベンド 1 ＋ 片受チーズ 1 + 両受ベンド 8×2 + ソケット 1×2
ポリエチレン管切断工	φ150 PEP	9 口	切管表より
ポリエチレン メカニカル継手工	φ150 PEP	3 口	メカソケ(PEP×DIP) 1 + メカソケ(PEP×PEP) 1×2
鋳鉄継手工 メカニカル形	φ150 DIP	1 口	メカソケ(PEP×DIP) 1
鋳鉄継手工(取外し) メカニカル形	φ150 DIP 特押	1 口	既設メカ帽(DIP) 1
消火栓設置工	【耐震補強】 150-PE両挿-0.80	1 ヶ所	
ポリスリーブ被覆工	φ150	3.0 m	(メカソケ 2.000 + 消火栓 1.000) × 1m
ロケーティングワイヤー設置工		231.6 m	
埋設シート工	W=15cm	231.1 m	
通水試験工	給水車不要	0.2 日	231.568 ÷ 1250m/日 = 0.185

2. 排水管 φ75 HIVP 設 置 工

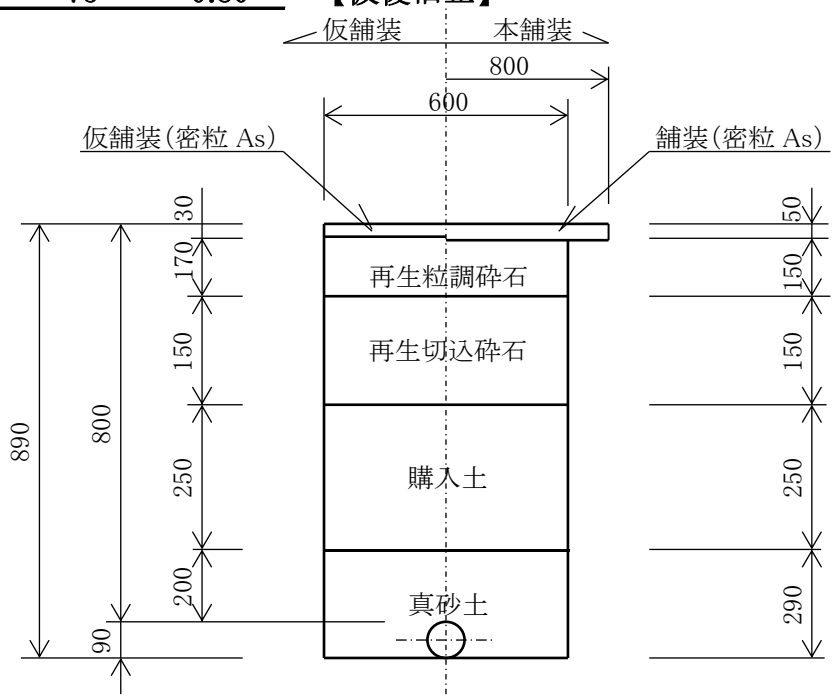
φ75　　土 工 延 長　　計 算 書

種　　別	規　　格	算　　式	数　　量
（路床止） 車-A8´-75-0.80	購入土	2.000　　=　　2.000	2.0　m
（仮復旧止） 車-A7-75-0.80	購入土	1.500　　=　　1.500	1.5　m
		計　　3.500	

土工集計表　　φ75

工　　種		(路床止) 車-A8´-75-0.80			(仮復旧止) 車-A7-75-0.80													設計書 計上値
		L= 2.0 m			L= 1.5 m													
名　称	規　格	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	箇　所	計	数 量	箇　所	計	数 量	箇　所	計	合 計	合 計
舗装版切断工	As t=15cm以下				2.00	1.5	3.0										3.0	3 m
舗装版破砕工	As t=10cm以下				0.60	1.5	0.9										0.9	1 m^2
掘 削 工	機械掘削	0.44	2.0	0.9	0.50	1.5	0.8										1.7	2 m^3
埋戻し工	真 砂 土	0.17	2.0	0.3	0.17	1.5	0.3										0.6	1 m^3
埋戻し工	購入土	0.26	2.0	0.5	0.15	1.5	0.2										0.7	1 m^3
下層路盤工	再生切込砕石 t=15cm				0.60	1.5	0.9										0.9	1 m^2
上層路盤工	再生粒調砕石 t=17cm				0.60	1.5	0.9										0.9	1 m^2
仮復旧工	車道 As t=3cm				0.60	1.5	0.9										0.9	1 m^2
AS殻処分工	Asガラ(車道) (2.35t/m^3)				0.03	1.5	0.1										(0.24) 0.1	(　0.2 t) 0.1 m^3
残土処分工	土　　砂	0.44	2.0	0.9	0.50	1.5	0.8										1.7	2 m^3

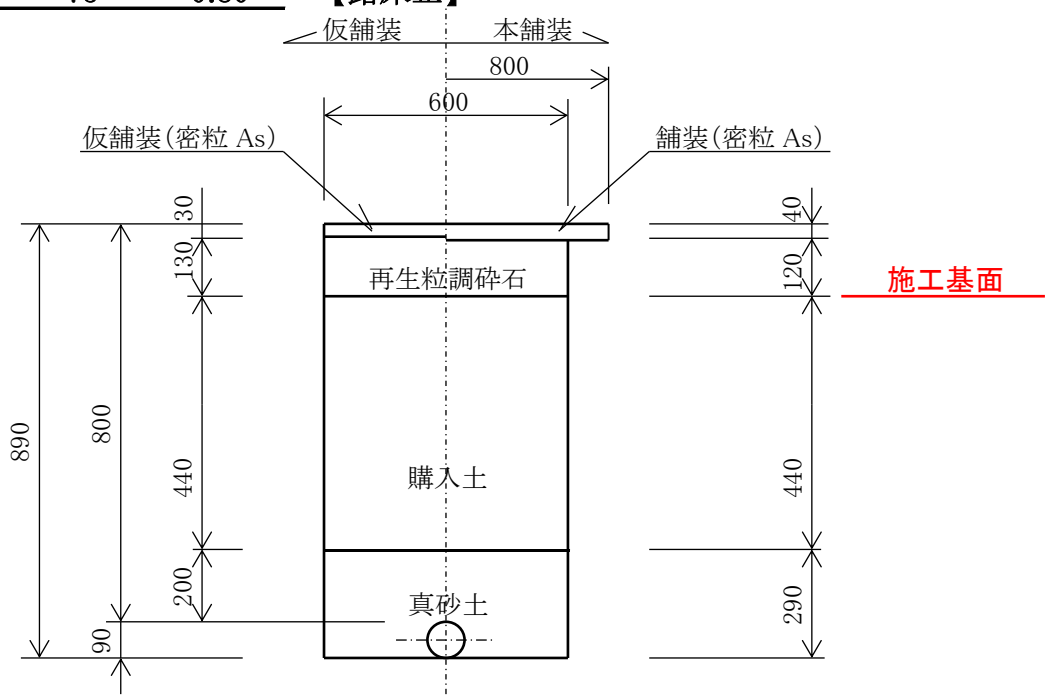
車 － A7 － 75 － 0.80 【仮復旧止】



(1m当り)

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機械掘削	レキ質土	0.60 × (0.89 － 0.05)	0.50 m^3
埋 戻 し	真砂土	0.60 × 0.29 － 1/4 × π × 0.09^2	0.17 m^3
〃	購入土	0.60 × 0.25	0.15 m^3
下層路盤	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
上層路盤	再生粒調砕石 t= 17cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処分	Asガラ	0.60 × 0.05	0.03 m^3
〃	土 砂		0.50 m^3

車 － A8´ － 75 － 0.80　【路床止】



(1m当り)

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
機械掘削	レキ質土	0.60 × (0.89 － 0.16)	0.44 m^3
埋 戻 し	真砂土	0.60 × 0.29 － 1/4 × π × 0.09^2	0.17 m^3
〃	購入土	0.60 × 0.44	0.26 m^3
残土処分	土 砂		0.44 m^3

材　料　集　計　表

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	排水管1		排水管2								合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
塩ビ管	φ75 HIVP(TS)			0.82+0.50+0.40 1.720		0.50+1.00+0.50+0.40 2.400								4.120
HIエルボ	φ75 HIVP(TS)		3		4								7	
メカニカルソケット	PEP×VP φ150×φ75 コアなし				1								1	
(片受チーズ)	φ150×φ75 (I寸法)			0.400										0.400
EFソケット	φ75	0.460	1										1	
仕切弁設置工	75-両挿-0.8	0.780	(1)	0.780									(1)	0.780
メカニカルソケット	PEP×VP φ75 コアなし	0.340	1										1	
		計(管体延長)		2.900		2.400								5.300
管埋設シート	W=15cm			2.000		1.500								3.500
ロケーティングワイヤー		(管体延長)		2.900		2.400								5.300
管明示テープ				2.900		2.400								0.3 巻 5.300

布 設 工

φ75

名　　称	形 状 寸 法	数　量	摘　　要
塩ビ管据付工	φ75	4.1 m	4.120
塩ビ管継手工	φ75　TS	12 口	エルボ　エルボ(末端) 5×2 + 2×1
塩ビ管切断工	φ75	7 口	切管 7
ポリエチレン管据付工	φ75	0.4 m	仕切弁 1.180 − 0.780
EF継手工	φ75	2 口	EFソケット 1×2
ポリエチレン メカニカル継手工	φ150	1 口	ﾒｶﾆｿｹ φ150×75(PEP×VP) 1
ポリエチレン メカニカル継手工	φ75	1 口	ﾒｶﾆｿｹ φ75(PEP×VP) 1
鋳鉄継手工 ﾒｶﾆｶﾙ形	φ75	2 口	ﾒｶﾆｿｹ φ150×75(PEP×VP)　ﾒｶﾆｿｹ φ75(PEP×VP) 1 + 1
仕切弁設置工	75-PE両挿-0.80	1 ヶ所	
コンクリート取壊復旧工		2 ヶ所	
ポリスリーブ被覆工	φ75	2.0 m	ﾒｶﾆｿｹ　仕切弁 (1.000 + 1.000) × 1m
ポリスリーブ被覆工	φ150	1.0 m	ﾒｶﾆｿｹ (1.000 +) × 1m
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工		5.3 m	
埋設シート工	W=15cm	3.5 m	

3. 撤去・閉栓工

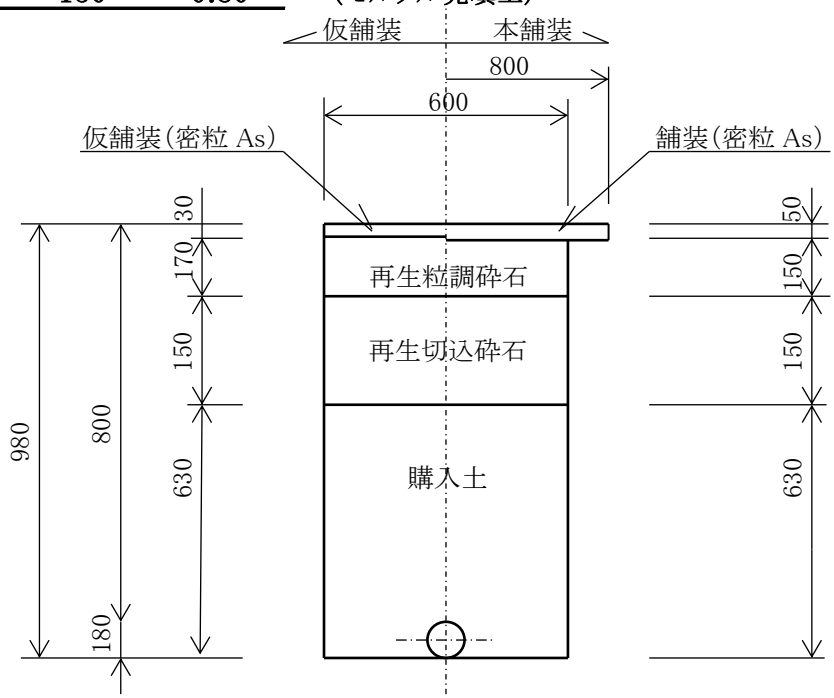
土 工 延 長　　計 算 書

種　　別	規　　格	算　　式	数　　量
(モルタル注入口) 車-A7-150-0.8(仮復旧止)	購入土	モルタル注入口 1.000　　= 1.000	1.0 m
(モルタル流出・注入口) 車-A7-150-0.6(仮復旧止)	購入土	モルタル流出・注入口 2.000　　= 2.000	2.0 m
(管撤去工) 車-A7-150-0.3(仮復旧止)	購入土	管撤去 4.455　　= 4.455	4.5 m
(管撤去工) 車-A8-150-0.85	購入土	管撤去 14.090　　= 14.090	14.1 m
(管撤去・閉栓工) 車-A8´-150-0.85	購入土	管撤去・閉栓工 1.500　　= 1.500	1.5 m
(ボックス撤去) 車-A7-0.7(仮復旧止)	購入土	空気弁BOX 1.000　　= 1.000	1.0 ヶ所
(ボックス撤去) 車-A7-0.5(仮復旧止)	購入土	空気弁BOX　仕切弁BOX 1.000 + 1.000　　= 2.000	2.0 ヶ所
(ボックス撤去) 車-A8-0.65	購入土	仕切弁BOX 1.000　　= 1.000	1.0 ヶ所
		計 27.045	

土工集計表

工　　種		(モルタル注入口) 車-A7-150-0.8(仮復旧止)			(モルタル流出・注入口) 車-A7-150-0.6(仮復旧止)			(管撤去工) 車-A7-150-0.3(仮復旧止)			(管撤去工) 車-A8-150-0.85			(管撤去・閉栓工) 車-A8´-150-0.85			(ボックス撤去) 車-A7-0.7(仮復旧止)			(ボックス撤去) 車-A7-0.5(仮復旧止)			(ボックス撤去) 車-A8-0.65				設計書 計上値
		L= 1.0 m			L= 2.0 m			L= 4.5 m			L= 14.1 m			L= 1.5 m			N= 1.0 ヶ所			N= 2.0 ヶ所			N= 1.0 ヶ所				
名　称	規　格	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	箇　所	計	数 量	箇　所	計	数 量	箇　所	計	数 量	箇　所	計	数 量	箇　所	計	合 計	合 計
舗装版切断工	As t=15cm以下	2.00	1.0	2.0	2.00	2.0	4.0	2.00	4.5	9.0	2.00	14.1	28.2				4.00	1.0	4.0	4.00	2.0	8.0	4.00	1.0	4.0	59.2	59 m
舗装版破砕工	As t=10cm以下	0.60	1.0	0.6	0.60	2.0	1.2	0.60	4.5	2.7	0.60	14.1	8.5				1.00	1.0	1.0	1.00	2.0	2.0	1.00	1.0	1.0	17.0	17 m^2
掘　削　工	機械掘削	0.53	1.0	0.5	0.41	2.0	0.8	0.23	4.5	1.0	0.57	14.1	8.0	0.49	1.5	0.7	0.65	1.0	0.7	0.45	2.0	0.9	0.61	1.0	0.6	13.2	13 m^3
埋戻し工	真　砂　土																										m^3
埋戻し工	購入土	0.35	1.0	0.4	0.23	2.0	0.5	0.08	4.5	0.4	0.52	14.1	7.3	0.52	1.5	0.8	0.35	1.0	0.4	0.15	2.0	0.3	0.49	1.0	0.5	10.6	11 m^3
下層路盤工	再生切込砕石 t=15cm	0.60	1.0	0.6	0.60	2.0	1.2	0.60	4.5	2.7							1.00	1.0	1.0	1.00	2.0	2.0				7.5	8 m^2
上層路盤工	再生粒調砕石 t=17cm	0.60	1.0	0.6	0.60	2.0	1.2	0.60	4.5	2.7							1.00	1.0	1.0	1.00	2.0	2.0				7.5	8 m^2
路盤工	再生粒調砕石 t=13cm										0.60	14.1	8.5										1.00	1.0	1.0	9.5	10 m^2
仮復旧工	車道 As t=3cm	0.60	1.0	0.6	0.60	2.0	1.2	0.60	4.5	2.7	0.60	14.1	8.5				1.00	1.0	1.0	1.00	2.0	2.0	1.00	1.0	1.0	17.0	17 m^2
AS殻処分工	Asガラ(車道) (2.35t/m^3)	0.03	1.0	0.1	0.03	2.0	0.1	0.03	4.5	0.1	0.02	14.1	0.3				0.05	1.0	0.1	0.05	2.0	0.1	0.04	1.0	0.1	(2.12) 0.9	(2.1 t) 1 m^3
残土処分工	土　　砂	0.53	1.0	0.5	0.41	2.0	0.8	0.23	4.5	1.0	0.57	14.1	8.0	0.49	1.5	0.7	0.65	1.0	0.7	0.45	2.0	0.9	0.61	1.0	0.6	13.2	13 m^3
(路面復旧工)																											
舗装版切断工	As t=15cm以下										2.00	14.1	28.2										4.80	1.0	4.8	33.0	33 m
本　復　旧 (市道 車道)	表層 t=4cm 仮復旧部										0.60	14.1	8.5										1.00	1.0	1.0	9.5	10 m^2
	As殻 t=3cm																									0.3	0.3 m^3
	残土 t=1cm																									0.1	0.1 m^3
本　復　旧 (市道 車道)	表層 t=4cm 影 響 部										0.20	14.1	2.8										0.44	1.0	0.4	3.2	3 m^2
	As殻 t=4cm																									0.1	0.1 m^3

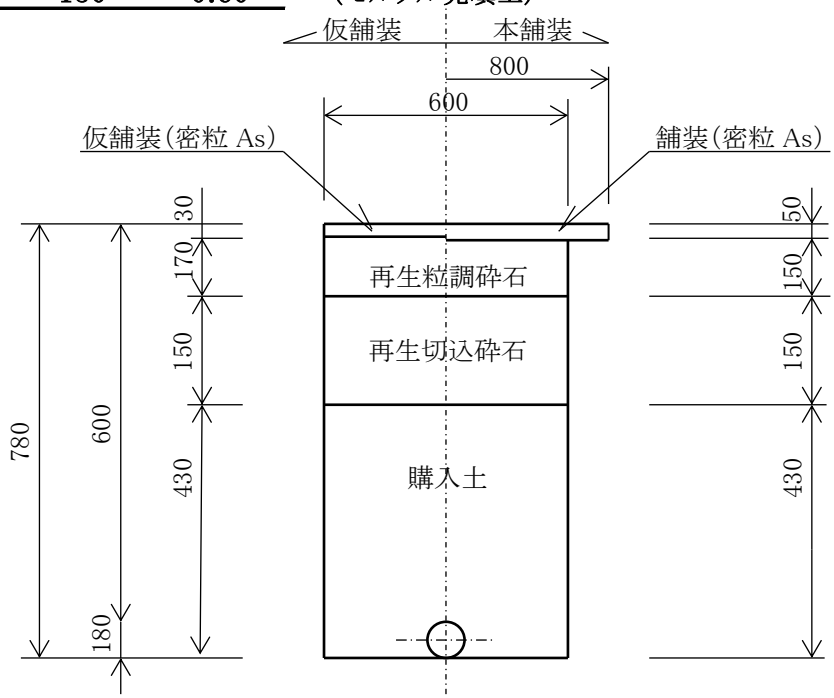
車 － A7 － 150 － 0.80　（モルタル充填工）



（1m当り）

名　称	規　格	算　式	数　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機械掘削	レキ質土	0.60 × (0.98 － 0.05) −1/4π× 0.18 ^{2}	0.53 m^3
埋 戻 し			
〃	購入土	0.60 × 0.63 － 1/4 × π × 0.18 ^{2}	0.35 m^3
下層路盤	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
上層路盤	再生粒調砕石 t= 17cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処分	Asガラ	0.60 × 0.05	0.03 m^3
〃	土 砂		0.53 m^3

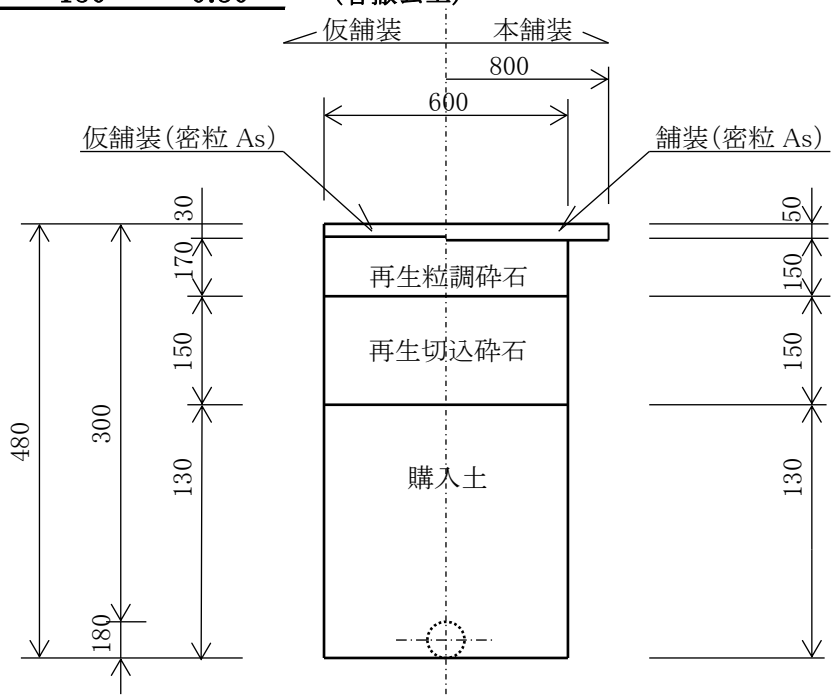
車 － A7 － 150 － 0.60　（モルタル充填工）



（1m当り）

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機械掘削	レキ質土	0.60 × (0.78 － 0.05) −1/4π× 0.18 ^{2}	0.41 m^3
埋 戻 し			
〃	購入土	0.60 × 0.43 － 1/4 × π × 0.18 ^{2}	0.23 m^3
下層路盤	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
上層路盤	再生粒調砕石 t= 17cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処分	Asガラ	0.60 × 0.05	0.03 m^3
〃	土 砂		0.41 m^3

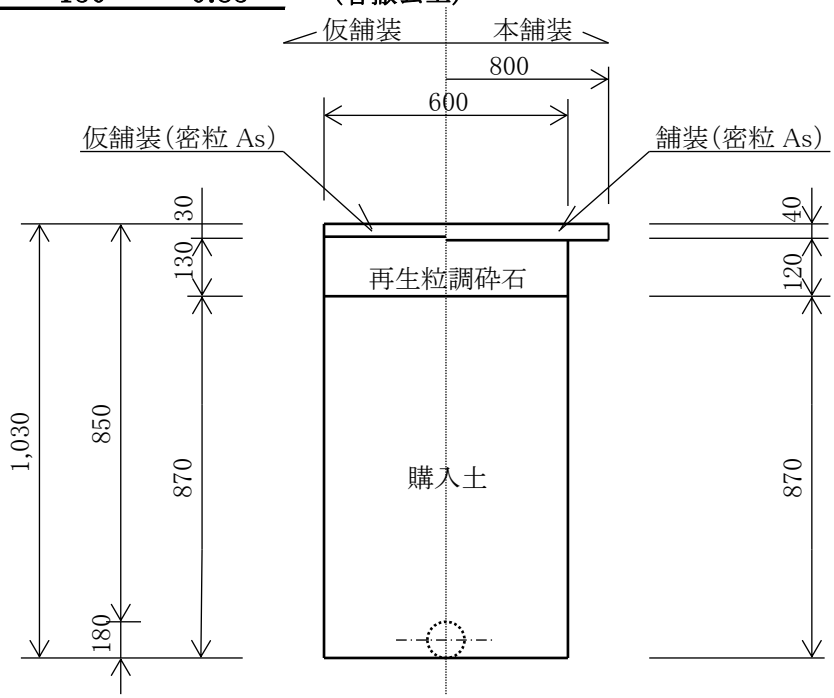
車 － A7 － 150 － 0.30　（管撤去工）



（1m当り）

名　称	規　格	算　式	数　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機械掘削	レキ質土	0.60 × (0.48 － 0.05) −1/4π× 0.18 ^{2}	0.23 m^3
埋 戻 し			
〃	購入土	0.60 × 0.13	0.08 m^3
下層路盤	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
上層路盤	再生粒調砕石 t= 17cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処分	Asガラ	0.60 × 0.05	0.03 m^3
〃	土 砂		0.23 m^3

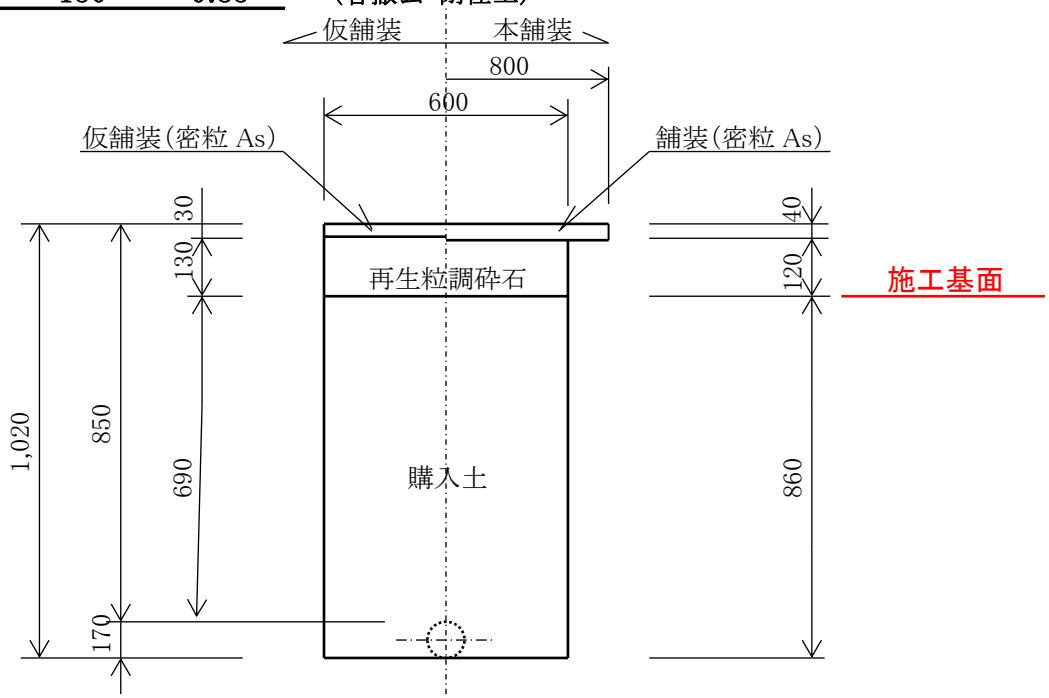
車 － A8 － 150 － 0.85　（管撤去工）



（1m当り）

名　称	規　格	算　式	数　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機械掘削	レキ質土	0.60 × (1.03 － 0.04) −1/4π× 0.18 ^{2}	0.57 m^3
埋 戻 し			
〃	購入土	0.60 × 0.87	0.52 m^3
路　盤	再生粒調砕石 t= 13cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処分	Asガラ	0.60 × 0.04	0.02 m^3
〃	土 砂		0.57 m^3
路面復旧工			
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
本 復 旧 (仮復旧部)	市道 車道 t= 4cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
〃 (影 響 部)	市道 車道 t= 4cm	1.00 × 0.20	0.20 m^2

車 － A8´ － 150 － 0.85　（管撤去・閉栓工）



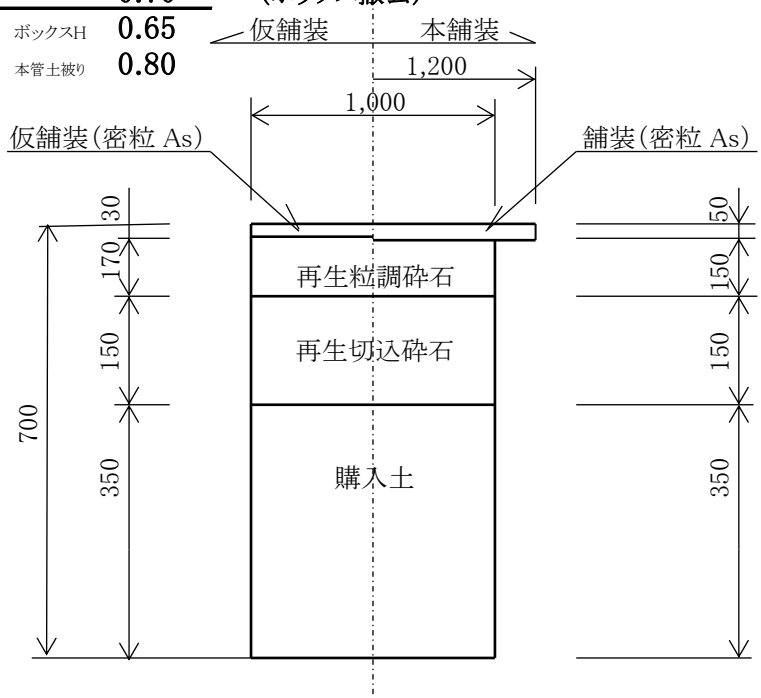
（1m当り）

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
機械掘削	レキ質土	0.60 × (1.02 － 0.16) −1/4π× 0.17 ^{2}	0.49 m^3
埋 戻 し			
〃	購入土	0.60 × 0.86	0.52 m^3
残土処分	土 砂		0.49 m^3

車 － A7 － － H 0.70 （ボックス撤去）

ボックスH 0.65

本管土被り 0.80



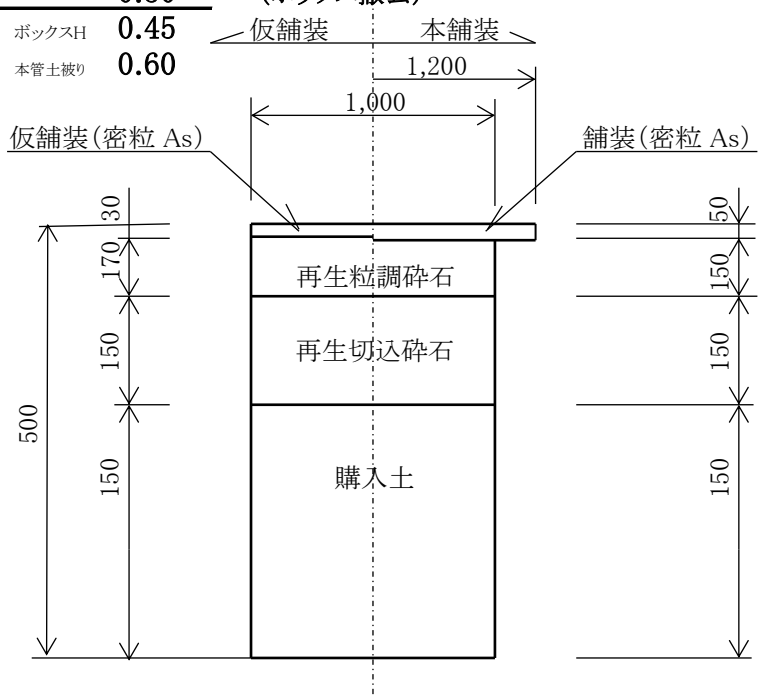
（1ヶ所当り）

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2 ＋ 1.00 × 2	4.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 1.00	1.00 m^2
機械掘削	レキ質土	1.00 × (0.70 － 0.05)	0.65 m^3
埋 戻 し			
〃	購入土	1.00 × 0.35	0.35 m^3
下層路盤	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 1.00	1.00 m^2
上層路盤	再生粒調砕石 t= 17cm	1.00 × 1.00	1.00 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 1.00	1.00 m^2
残土処分	Asガラ	1.00 × 0.05	0.05 m^3
〃	土 砂		0.65 m^3

車 － A7 － － H 0.50 （ボックス撤去）

ボックスH 0.45

本管土被り 0.60



（1ヶ所当り）

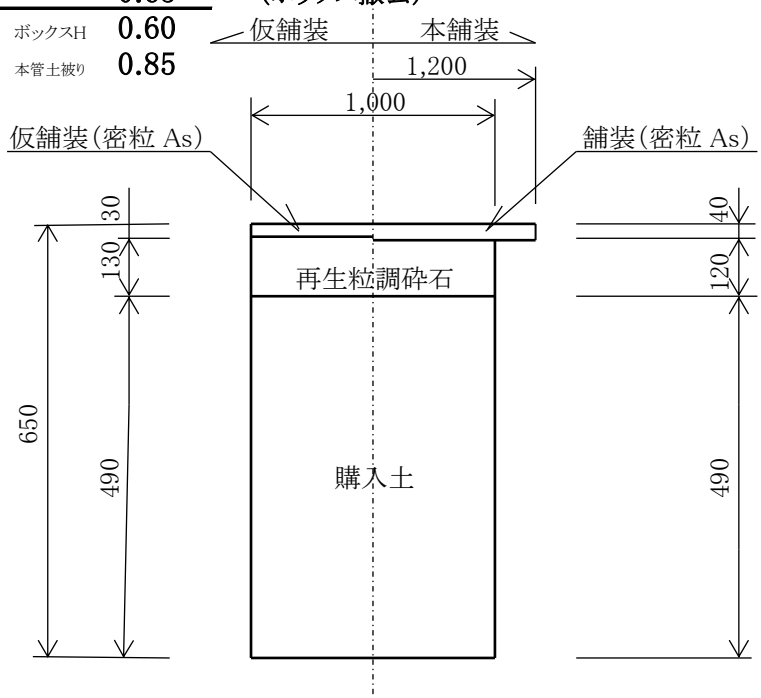
名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2 ＋ 1.00 × 2	4.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 1.00	1.00 m^2
機械掘削	レキ質土	1.00 × (0.50 － 0.05)	0.45 m^3
埋 戻 し			
〃	購入土	1.00 × 0.15	0.15 m^3
下層路盤	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 1.00	1.00 m^2
上層路盤	再生粒調砕石 t= 17cm	1.00 × 1.00	1.00 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 1.00	1.00 m^2
残土処分	Asガラ	1.00 × 0.05	0.05 m^3
〃	土 砂		0.45 m^3

車 ー A8 ー ー 0.65 (ボックス撤去)

H

ボックスH 0.60

本管土被り 0.85



(1ヶ所当り)

名　称	規　格	算　式	数　量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2 + 1.00 × 2	4.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 1.00	1.00 m^2
機械掘削	レキ質土	1.00 × (0.65 ー 0.04)	0.61 m^3
埋 戻 し			
〃	購入土	1.00 × 0.49	0.49 m^3
路　盤	再生粒調砕石 t= 13cm	1.00 × 1.00	1.00 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As t= 3cm	車道 1.00 × 1.00	1.00 m^2
残土処分	Asガラ	1.00 × 0.04	0.04 m^3
〃	土 砂		0.61 m^3
路面復旧工			
舗装切断	As t=15cm以下	1.20 × 2 + 1.20 × 2	4.80 m
本 復 旧 (仮復旧部)	市道 車道 t= 4cm	1.00 × 1.00	1.00 m^2
〃 (影 響 部)	市道 車道 t= 4cm	1.20 × 1.20 - 1.00	0.44 m^2

材　料　集　計　表

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	閉栓工		モルタル注入・流出口		モルタル流出口（排水部）		空気弁撤去				合　計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
ﾒｶﾆｶﾙ管帽	φ150 DIP(K)		1										1	
ﾌﾗﾝｼﾞ蓋	φ150 7.5k		1										1	
ﾒｶﾆｶﾙｷｬｯﾌﾟ	コアなし φ150 PEP用		1		3								4	
HIﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ	φ50				3								3	
HIｷｬｯﾌﾟ	φ75						1						1	
HIｷｬｯﾌﾟ	φ50				3								3	
HIｴﾙﾎﾞ	φ50				3								3	
HIVP	φ75							(0.5) 0.500						0.500
HIVP	φ50					(0.5+1.0)*3 4.500								4.500
砲金ｷｬｯﾌﾟ	φ25								2				2	

布 設 工

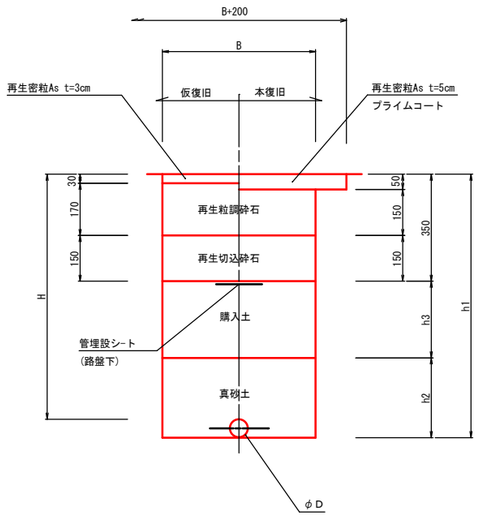
名　　称	形 状 寸 法	数　量	摘　　要
鋳鉄継手工 ﾒｶﾆｶﾙ形	φ150	1　口	ﾒｶ帽(DIP) 1
ﾌﾗﾝｼﾞ継手工(取外し)	φ150	1　口	(既)EFﾌﾗﾝｼﾞ 1
ﾌﾗﾝｼﾞ継手工	φ150	1　口	ﾌﾗﾝｼﾞ蓋 1
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 ﾒｶﾆｶﾙ継手工	φ150	4　口	ﾒｶｷｬｯﾌﾟ(PEP) 4
ねじ込み接合工	φ50	3　口	HIﾊﾞﾙｿｹ 3
ねじ込み接合工	φ25	2　口	砲金キャップ 2
塩ビ管継手工	φ75	1　口	HIｷｬｯﾌﾟ 1
塩ビ管継手工	φ50	12　口	HIｷｬｯﾌﾟ　　HIｴﾙﾎﾞ　　HIﾊﾞﾙｿｹ 3　+　3×2　+　3
塩ビ管据付工	φ75	0.5　m	HIVP 0.500
塩ビ管据付工	φ50	4.5　m	HIVP 4.500
塩ビ管切断工	φ75	1　口	HI切管 1
塩ビ管切断工	φ50	6　口	HI切管 6
ポリエチレン管撤去工	φ150	74.6　m	ボックス部　排水管+モルタル充填部 73.070　+　1.500
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断工	φ150	25　口	積荷長 74.6　÷　3m　＝　25
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ		2　m3	延長 0.18×0.18×3.14÷4×　74.6　＝　1.90　(46kg/5m)
鋳鉄管撤去工	φ150	1.0　m	閉栓部 1.000
鋳鉄管切断工	φ150	2　口	閉栓部 1×2
鉄くず		m3 t	0.17×0.17×3.14÷4×　1.0　＝　0.02 119kg/5m ×　1.0　÷　1000　＝　0.02
ポリスリーブ被覆工	φ150	8.0　m	ﾌﾗﾝｼﾞ蓋　ﾒｶ帽(DIP)　ﾒｶｷｬｯﾌﾟ(PEP)　砲金キャップ (　1　+　1　+　4　+　2　)×　1.0m
空気弁撤去工		2　ヶ所	小型空気弁 2
空気弁ボックス撤去工	平均ボックス高 0.55	2　ヶ所	ボックス高　ボックス高 0.65　0.45　0.5*0.5*3.14/4*(0.55+0.05)*2=　0.24m3
仕切弁ボックス撤去工	ボックス高 0.55	2　ヶ所	ボックス高　ボックス高 0.45　0.65　0.3*0.3*3.14/4*(0.55+0.05)*2=　0.08m3
コンクリート処分		0.3　m3	空気弁ボックス　仕切弁ボックス 0.24　+　0.08m3　＝　0.32
モルタル充填工		4.1　m3	φ150断面積　延長　φ75断面積　延長 0.018　×　223.840　＋　0.004　×　4.100　＝　4.05
土のう撤去		44　個	
残土処分		1　m3	44　×　0.02　＝　0.88　土のう袋は廃プラ

床掘標準断面図　S=1:10

（正力地区）

車-A7-D-H

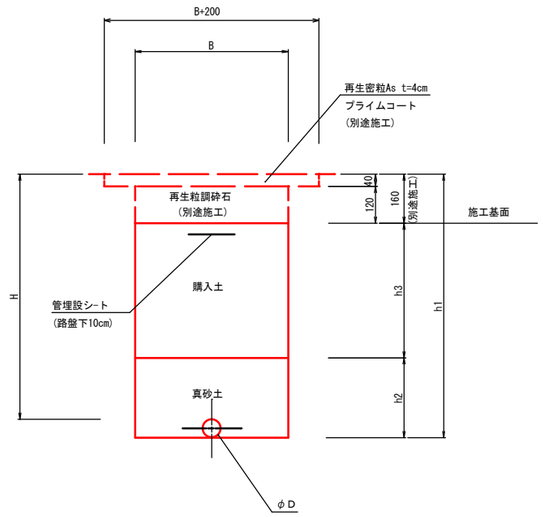
舗装構成　表　　層　再生密粒度アスコン　t=5cm
上層路盤　再生粒調砕石(RM-30)　t=15cm
下層路盤　再生切込砕石(RC-40)　t=15cm
仮 復 旧　再生密粒度アスコン　t=3cm



記　号	D	B	H	h1	h2	h3	備　考
車-A7-75-0.8	75	600	800	890	290	250	
車-A7-150-0.8	150	600	800	980	380	250	

車-A8′-D-H
※路床のみ(舗装は別途施工)

舗装構成　表　　層　再生密粒度アスコン　t=4cm(別途施工)
路　　盤　再生粒調砕石(RM-30)　t=12cm(別途施工)



記　号	D	B	H	h1	h2	h3	備　考
車-A8′-75-0.8	75	600	800	890	290	440	路床のみ
車-A8′-150-0.8	150	600	800	980	380	440	路床のみ

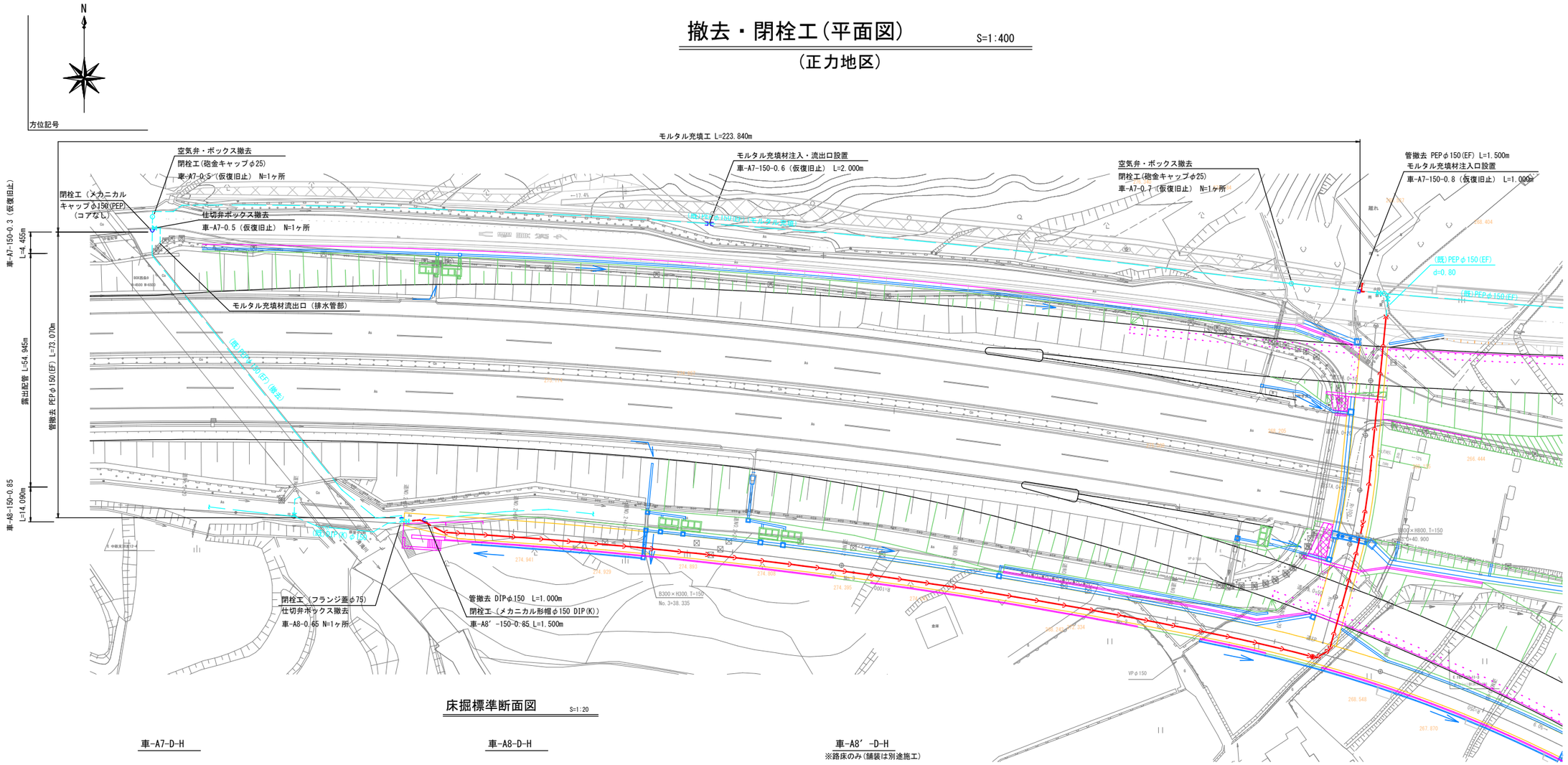
【参考図】

令和7年度　管路移設事業 正力(石道)地区配水管移設工事			
種 別	床掘標準断面図	縮尺	図　示
工事箇所	東広島市八本松町正力	図番	NO. 4
路線番号			計
広島県水道広域連合企業団　東広島事務所			

撤去・閉栓工(平面図)

S=1:400

(正力地区)



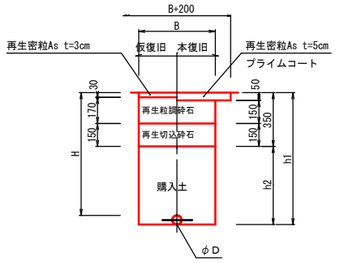
床掘標準断面図

S=1:20

車-A7-D-H

舗装構成

表　　層	再生密粒度アスコン	t=5cm
上層路盤	再生粒調砕石(RM-30)	t=15cm
下層路盤	再生切込砕石(RC-40)	t=15cm
仮 復 旧	再生密粒度アスコン	t=3cm



記　号	D	B	H	h1	h2	備 考
車-A7-150-0.3	150	600	300	480	130	
車-A7-150-0.6	150	600	600	780	430	
車-A7-150-0.8	150	600	800	980	630	

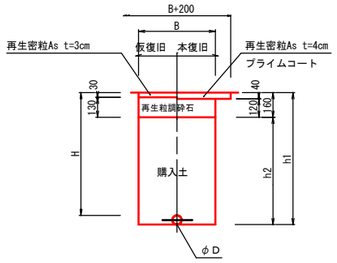
(ボックス撤去)

記　号	D	B	H	h1	h2	備 考
車-A7-0.5		1000		500	150	
車-A7-0.7		1000		700	350	

車-A8-D-H

舗装構成

表　　層	再生密粒度アスコン	t=4cm
路　　盤	再生粒調砕石(RM-30)	t=12cm
仮 復 旧	再生密粒度アスコン	t=3cm



記　号	D	B	H	h1	h2	備 考
車-A8-150-0.85	150	600	850	1030	870	

(ボックス撤去)

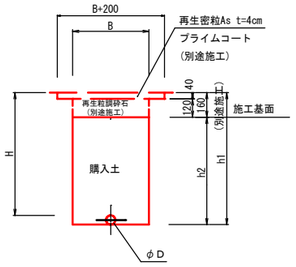
記　号	D	B	H	h1	h2	備 考
車-A8-0.65		1000		650	490	

車-A8′-D-H

※路床のみ(舗装は別途施工)

舗装構成

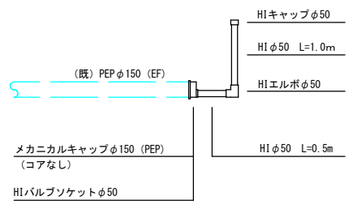
表　　層	再生密粒度アスコン	t=4cm(別途施工)
路　　盤	再生粒調砕石(RM-30)	t=12cm(別途施工)



記　号	D	B	H	h1	h2	備 考
車-A8′-150-0.85	150	600	850	1020	860	

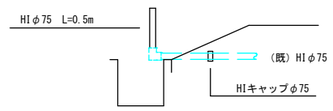
モルタル充填工 (参考図)

充填材注入口・流出口 S=FREE



※立上配管は充填完了後、路盤下で切断しキャップ止めする。

充填材流出口(排水管部) S=FREE



※充填完了後、路盤下で切断しキャップ止めする。

充填材配合表

	セメント	ベントナイト	水	アルミ粉
質量比	1	1	3.5	1/5000
1m3当り	238kg	238kg	832kg	48g

【参考図】

設計水圧 DIP 1.08MPa
設計水圧 PEP 0.78MPa
フランジ 7.5K仕様

令和7年度 管路移設事業 正力(石道)地区配水管移設工事			
種 別	撤去・閉栓工(平面図)	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市八本松町正力	図番	NO. 5
路線番号			計
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			